

～令和8年度前期～

大学の開放授業講座 受講生募集案内

対象：
県内在住
55歳以上
の方

一般の学生と
一緒に
学んでみませんか？



埼玉県マスコット「コバトン」

様々な分野の授業を
開放しています



実施大学

- 聖学院大学 (上尾市)
- 日本薬科大学 (伊奈町)
- 尚美学園大学 (川越市)
- 東京国際大学 (川越市)
- 埼玉県立大学 (越谷市)
- 埼玉東萌短期大学 (越谷市)
- 埼玉大学 (さいたま市桜区)
- 浦和大学 (さいたま市緑区)
- 城西大学 (坂戸市)
- 西武文理大学 (狭山市)
- 十文字学園女子大学 (新座市)
- 東京電機大学 (鳩山町)
- 埼玉工業大学 (深谷市)
- 東都大学 (深谷市)
- 文京学院大学 (ふじみ野市)
- 日本工業大学 (宮代町)
- 淑徳大学 (三芳町)
- 武蔵丘短期大学 (吉見町)
- 日本社会事業大学 (東京都清瀬市)



彩の国
埼玉県

～ 目 次 ～

【共通事項】

共通事項 2 ページ

【各大学のページ】

聖学院大学（上尾市） 4 ページ

日本薬科大学（伊奈町） 10 ページ

尚美学園大学（川越市） 15 ページ

東京国際大学（川越市） 19 ページ

埼玉県立大学（越谷市） 21 ページ

埼玉東萌短期大学（越谷市） 27 ページ

埼玉大学（さいたま市桜区） 29 ページ

浦和大学（さいたま市緑区） 31 ページ

城西大学（坂戸市） 33 ページ

西武文理大学（狭山市） 38 ページ

十文字学園女子大学（新座市） 43 ページ

東京電機大学（鳩山町） 47 ページ

埼玉工業大学（深谷市） 51 ページ

東都大学（深谷市） 55 ページ

文京学院大学（ふじみ野市） 58 ページ

日本工業大学（宮代町） 61 ページ

淑徳大学（三芳町） 65 ページ

武蔵丘短期大学（吉見町） 69 ページ

日本社会事業大学（東京都清瀬市） 71 ページ

【巻末資料】

大学別・科目別一覧表 73 ページ

【協定大学一覧】 76 ページ

共通事項

感染症感染防止のため、各大学にてマスク着用、入室前のアルコール消毒等をお願いする場合があります。また、受講方法が変更となる場合があります。詳しくは、各大学にお問合せください。

1 大学の開放授業講座について

県内在住の55歳以上の方を対象に、生活の充実や社会参加のきっかけづくりとしていただくため、県と県内・近隣にキャンパスを構える24大学が協力し、授業科目の一部を開放いたします。また、授業は一般の学生と一緒にいきます。

「学ぶこと」に意欲あふれる元気な皆様の積極的なお申込みをお待ちしております。

2 応募資格

県内在住で昭和46年4月1日以前に生まれた方

3 授業科目・担当教官・定員・受講料など

各大学のページまたは巻末の「大学別・科目別一覧表」をご覧ください。受講科目の概要については各大学のページに掲載しています。講義内容の詳細をお知りになりたい場合は、各大学へ直接お問い合わせください。

時間割などについて変更があった場合は、県専用ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

●県専用ホームページURL

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/4-rikarento.html>

埼玉県 大学の開放授業講座

検索 

4 単位等

単位は認定されません。

5 申込期間

令和8年2月1日から各大学が指定する締切日まで

6 申込先・方法

各大学のページをご確認の上、各大学が指定する申込み方法により、直接申し込んでください。

7 個人情報について

個人情報につきましては、各大学において適正な管理と保護に努めております。申込み時に記入していただいた個人情報については、各大学において、本開放授業講座に関すること、申込みに付随する統計処理に関すること、実施する行事等の案内に関すること以外の目的には使用いたしません。

8 通学について

原則として、公共交通機関やスクールバスにより通学してください。

※大学によっては自家用車による通学が可能な場合があります。詳しくは各大学のページをご確認ください。

9 受講について

各大学の規則に反した場合は、受講をお断りする場合があります。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

実施時期	科目名	曜日・時限	授業時間	定員
【大学】 2026年度 春学期 (4月～7月)	キリスト教概論A (※1)	火曜2限 or 火曜4限 or 金曜2限 or 金曜3限	10:40～12:10 15:20～16:50 10:40～12:10 13:00～14:30	若干名
	キリスト教社会倫理B	木曜3限	13:00～14:30	若干名
	キリスト教文化論A	金曜3限	13:00～14:30	若干名
	キリスト教人間学A (※1)	火曜3限 or 金曜4限	13:00～14:30 15:20～16:50	若干名
	キリスト教と音楽A	火2限	10:40～12:10	若干名
	キリスト教音楽史A	火曜3限	13:00～14:30	若干名
	キリスト教と美術A	月曜3限	13:00～14:30	若干名
	キリスト教と日本社会A	木曜4限	15:20～16:50	若干名
	キリスト教と福祉活動の実際A	火曜3限	13:00～14:30	若干名
	法学	調整中	調整中	若干名
	英語圏文化	火曜4限 金曜4限	15:20～16:50 15:20～16:50	若干名
	文化交流史 (アジアと日本)	木曜4限 木曜5限	15:20～16:50 17:00～18:30	若干名
	歴史と文化	火曜3限 火曜4限	13:00～14:30 15:20～16:50	若干名
	比較文化概論	金曜4限 金曜5限	15:20～16:50 17:00～18:30	若干名
	英米児童文学	月曜4限 月曜5限	14:40～16:10 16:20～17:50	若干名
	パネルシアターの理論と方法	木曜2限	10:40～12:10	若干名
	精神保健福祉制度論	火曜5限	17:00～18:30	若干名

※1: 複数あるクラスのうち、1クラス選択

【注意事項】

一部の授業の曜日・時限は未定です。

確定次第、県HP（2実施大学・概要—3 募集案内）でお知らせします。

※ 授業回数について

◇週1回授業（15回）

キリスト教概論A、キリスト教社会倫理B、キリスト教文化論A、キリスト教人間学A、キリスト教と音楽A、キリスト音楽史A、キリスト教と美術A、キリスト教と日本社会A、キリスト教と福祉活動の実際A、パネルシアターの理論と方法、精神保健福祉制度論

◇週2回授業（30回・週1回2時限連続を含む）

法学、英語圏文化、文化交流史（アジアと日本）、歴史と文化、比較文化概論、英米児童文学

※ 受講人数により開講しない場合がございます。

※ 学事スケジュールの都合により、一部授業日等が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※ 教員は、担当授業に関するご質問やご相談には対応いたしますが、それ以外の内容にはお応えできかねる場合がございますので、ご了承ください。

※ 授業は4月10日(金)から開始します。

(2) 場所

聖学院大学キャンパス

JR 高崎線宮原駅から徒歩15分、または学生バス

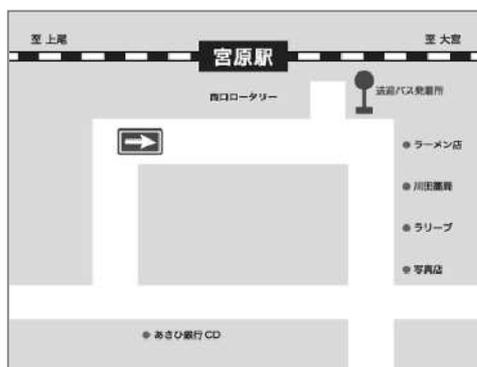
JR 埼京・川越線西大宮駅から学生バス

JR 埼京・川越線日進駅から徒歩15分

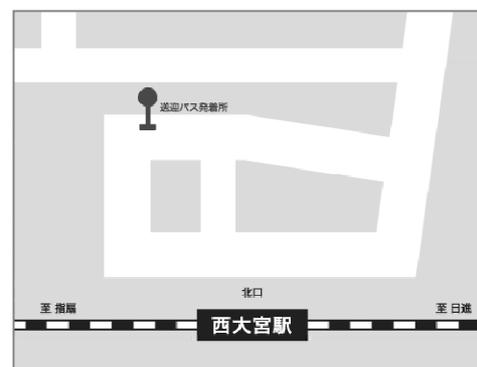
※学生バスは利用券を購入いただきます。

※車での通学はできません。

【宮原駅西口（高崎線）のりば】



【西大宮駅西口（埼京・川越線）のりば】



2 受講料等

- (1) 受講料 週1回科目 10,000円
週2回科目 20,000円

- ※ 2026年度より受講料を改定いたします。
- ※ 受講料は、後日指定方法にて納入いただきます。
- ※ 一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができませんので、あらかじめご了承ください。

- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年2月27日（金）消印必着

- (2) 申込先 〒362-8585 上尾市戸崎1-1
聖学院大学 学務部教育支援課 リカレント教育係
電話：048-780-1801
E-mail：acadaffairs@seigakuin-univ.ac.jp

- (3) 申込方法

E-mail または 郵便はがきにて、以下の事項をもれなく記入のうえ、お申し込みください。

- ① 郵便番号、住所、電話番号
- ② 氏名
- ③ ふりがな
- ④ 年齢（令和8年4月1日現在）
- ⑤ 生年月日
- ⑥ 性別
- ⑦ 受講希望科目（希望順に記入、何科目でも可）
- ⑧ 学籍番号 ※受講経歴のある方のみ

- (4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
（受講の可否および受講決定科目は申込者全員にお知らせします。）

- (5) その他

- 受講許可科目、ガイダンス日時等は3月20日前後にお知らせいたします。
その際に、個人調書等のご提出をご案内いたします。
- 申し込み後、都合により受講できなくなった場合は、早めにご連絡ください。

- 社会情勢(コロナウィルス感染状況等)ならびに授業担当者の都合により、授業の一部をオンラインにて受講いただく可能性がございます。その場合は、大学ではなくご自宅等での受講となりますので、インターネット通信環境・インターネットに接続可能な端末等が必要です。通信料などは受講者負担です。
- 本学の授業実施方法、講義内容、事務手続き方法等について、ご承諾のうえお申し込みください。

以上の点につきましても、あらかじめご了承のうえでお申し込みくださいますようお願いいたします。

4 各授業科目の概要及び担当教員

<p>キリスト教概論A 【木村 太郎または 吉岡 光人】</p>	<p>初めてキリスト教に触れる学生たちへの理解しやすいキリスト教入門となるように心がけつつ、春学期は、主として聖書の後半部分の新約聖書について、また、教会の歴史を俯瞰することを通してキリスト教史について学ぶ。</p>
<p>キリスト教社会倫理B 【鈴木 光】</p>	<p>秋学期の「キリスト教社会倫理A」につながる連続した講義です。この「B」では、キリスト教倫理の基本となる「旧約聖書の十戒」や「新約聖書のイエスキリストの言葉や行動」をとおして学びます。</p> <p>*対面で行われる授業です。 *春学期「キリスト教社会倫理B」→秋学期「キリスト教社会倫理A」の順で進みますのでご注意ください。(先にこちらを履修してから「A」を学ぶことを推奨します)</p>
<p>キリスト教文化論A 【塚本 良樹】</p>	<p>現代日本社会に根づくキリスト教文化を一つずつ取り上げ、考察する。</p>
<p>キリスト教人間学A 【木村 太郎】</p>	<p>キリスト教の三要文の1つである「主の祈り」とそれに関連する聖書の言葉から、キリスト教の基本的な人間理解を、現代社会が抱えている諸課題と共に学ぶ。</p>
<p>キリスト教と音楽A 【渡辺 善忠】</p>	<p>(1)聖書の言葉が音楽でどのように表現されているかを楽曲に親しみながら学びます。 (2)聖書の言葉を受け継いできた教会の信仰について理解を深めます。 「キリスト教と音楽A」(前期)では、旧約聖書に基づいて作曲されたキリスト教合唱曲を中心として、聖書の言葉の解釈・作曲家の信仰・各作品の時代背景の3つの視点から論じつつ、CDやDVDによって作品に耳を傾けます。なお、「キリスト教と音楽B」(後期)では新約聖書による作品を学びますので、通年で受講される方を歓迎致します。</p>
<p>キリスト教音楽史A 【渡辺 善忠】</p>	<p>(1)キリスト教音楽の歴史を、背景の文化も含めて広い視点で学びます。 (2)聖書の言葉を受け継いできた教会の信仰について理解を深めます。 「キリスト教音楽史A」では、キリスト教音楽のルーツであるユダヤ教音楽から宗教改革時代までの教会音楽について、聖書解釈と作品の時代背景から論じつつCDやDVDによって作品に耳を傾けます。聖書と音楽史との関わりをふまえて音楽を理解することを目的とします。なお、「キリスト教音楽史B」では宗教改革以降の作品を学びますので、通年で受講される方を歓迎致します。</p>

<p>キリスト教と美術A 【甲賀 正彦】</p>	<p>授業ごとに美術作品を画像で紹介し、描かれている内容と意味を解説する。また、その背後にある時代的特徴、地域的特徴、作者の特徴などを解説する。それらから作品の意義、問題点を発見する。毎回、150字程度のエッセイを課す。</p>
<p>キリスト教と日本社会A 【鈴木 光】</p>	<p>キリスト教の基本となる聖書をおもなテキストとして学びます。 第一に、その世界観や、イエス・キリストについて、またその行動や教えを知識として学びます。 第二に、それら知識として学んだことを受けて、現在、日本社会にいる各自にとってどんな意味を持つか考察を深めていきます。 *対面で行われる授業です。 *秋学期の「キリスト教と日本社会B」と連続した講義です。</p>
<p>キリスト教と福祉活動 の実際A 【吉岡 光人】</p>	<p>キリスト教は「神を愛すること」と「隣人を自分のように愛すること」を最も大切な事柄としてきた。 この土台に立脚してキリスト教会が隣人援助的に社会とかかわってきた歴史を学ぶことによって、今日の社会福祉やボランティア活動の基礎が築かれてきたことを学ぶ。</p>
<p>法学 【渡辺 英人】</p>	<p>「法を守る精神・法令遵守と責任」 「法学」では、みなさんが市民社会に参加するために必要な「ルールと手続き」について学びます。法は人と人が社会の中でいかに上手く生活していくか、という目的のために存在します。いまから法の意味と目的をよく理解し、責任ある個人、良き市民として、社会に参加してください。将来、どのような職業に就いても、この授業で学んだ内容が、必ず役に立ちます。講義内容の中心は「法の概念」「市民社会の法」「消費者と法」「知的財産権」などです。</p>
<p>英語圏文化 【氏家 理恵】</p>	<p>イギリスとイギリスが影響を与えた文化圏について学ぶ。社会や政治、歴史や地理、生活や風俗など、さまざまな角度から現在のイギリスとその文化圏を作り上げている根源について知識を深める。保守的な階級社会からなぜビートルズが出現したのか、礼儀正しいジェントルマンの国のはずなのになぜサッカーのフーリガンとして怖れられる人々がいるのか、なぜ「シャーロック・ホームズ」シリーズのワトソン博士や『小公女』は南アジアから帰ってきたのかイギリスとその文化圏のさまざまな謎をその歴史や地理や文化を通して考え、イギリスが世界に与えた影響とその結果を現代の様々な事象から見ていくが、それと同時に、そもそも「イギリス文化」「英語圏文化」というものが、ひとくくりにはできない多様性と広がりを持つこと、さまざまな課題を抱えていることを理解する。文化的背景については日本語資料を資料するが、知識として必要な用語や名言・名句として現在でも引用される表現については英語でも紹介する。</p>
<p>文化交流史 (アジアと日本) 【濱田寛】</p>	<p>慈覚大師円仁撰『入唐求法巡礼行記』をテキストとし、同時代の資料を駆使して本作品の理解を深めるとともに、本作品によって詳細に伝えられる唐代中国のさまざまな文化についての知見を得ることになる。</p>

<p>歴史と文化 【阿部 能久】</p>	<p>特に日本中世における仏教諸宗や僧侶たちの動向を手がかりに、その時々 の権力者や民衆が宗教に何を求めていたのか、そして、仏像をはじめとす る優れた仏教美術作品が制作された背景にどのような願いが込められて いたのかについて解説していく。</p>
<p>比較文化概論 【杉淵 洋一】</p>	<p>開国後に（主にフランスを中心にして）海外に渡り、その経験をテキスト （それは時に小説であったり、エッセイであったり、日記であったりと 様々な形態をとるが）として残した日本の文学者、知識人のそのテキスト と、その海外での体験を総合的に分析することによって、日本という国、 日本語という言葉を相対化するために彼等がテキストに書き記した言葉 と、彼等が異国において見た物や人々についての描写から、文化や言語が 変遷、発展、場合によっては対抗していく過程について明らかにしてい きたい。各授業においては、永井荷風、横光利一、井上靖、林芙美子、遠藤 周作、石川三四郎、小牧近江、椎名其二、芹沢光治良、三岸節子、水村美 苗、平野啓一郎、金原ひとみ、及びそれぞれの海外体験にかかわる作品を できるだけ具体的にとりあげていく。</p>
<p>英米児童文学 【松本 祐子】</p>	<p>この授業では、必ずしも読者を子どもと想定していたわけではない昔話か らイギリス児童文学の始まりに至るまでの流れ、以後の児童文学に決定的 な影響を与えた古典的作品の意味、ファンタジーとリアリズムの果たす役 割、さらには現代の児童文学の抱える諸問題について触れながら、英米児 童文学の歴史と概要を学んでいく。</p>
<p>パネルシアターの 理論と方法 【田中 正代】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルシアターの教育的意義と理論を説明できる。 ・基本的な制作技法（素材選び、絵の描き方、貼り方）を習得する。 ・効果的な演出方法（話しかた、動かし方、場面転換）を実践できる。 ・オリジナル作品を企画・制作し、発表できる。
<p>精神保健福祉制度論 【赤畑 淳】</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①精神障害者に関する制度・施策の理解 ②精神障害者の医療に関する制度 ③精神障害者の生活支援に関する制度支援に関する制度 ④精神障害者の経済的支援に関する制度的支援に関する制度

にほんやっかだいがく

日本薬科大学

1 講義名・定員など

(1) 開放講義

科目名	担当教員	曜日	時限	定員	授業時間
*生活習慣病学 (薬学科4年)	教授 樋口敏幸	月	2	50名 程度	1限 9:15~10:45 2限 11:00~12:30 昼休 12:30~13:30 3限 13:30~15:00 4限 15:15~16:45
人体を構成する器官 (薬学科1年)	教授 櫻田 誓	火	2		
病原微生物学 (薬学科2年)	教授 渡邊峰雄 助教 篠田典子 助教 前田貴広	火	2		
薬と化学I (薬学科3年)	教授 原口一広	火	1		
薬草文化論 (医療ビジネス薬科学科3年)	講師 糸数七重	火	1		
公衆衛生学 (医療ビジネス薬科学科3年)	教授 村橋 毅	水	1		
病態・治療I (薬学科3年)	教授 井上俊夫	木	1		
悪性新生物と薬 (薬学科4年)	准教授 井出直仁	木	2		
健康科学概論 (医療ビジネス薬科学科1年)	准教授 篠崎文夏	木	2		
運動生理学 (医療ビジネス薬科学科2年)	教授 縣 右門	木	2		
基礎化粧品論 (医療ビジネス薬科学科2年)	教授 井上俊夫 教授 白土真紀	木	4		
*漢方処方薬剤学 (薬学科6年)	教授 高野文英	木	1・2		
人体の構造と働きI (医療ビジネス薬科学科1年)	教授 井上裕子	金	2		
呼吸・消化器系疾患と薬 (薬学科4年)	教授 茅野大介	金	2		

○ 授業の都合上、上記曜日・時限が変更となる可能性がございます。

○ *印の講義は10回、それ以外の講義は15回を予定しています。

○ お申込の際は、「5 各講義の概要及び担当教員」をご参考にしてください。

(2) 講義受講にあたっての注意事項

- 担当教員は都合により変更になる場合があります。
- 曜日・時間・講義室が変則的になる場合があります。その際は追ってご連絡します。
- 講義で使用する教科書は追ってお知らせしますので、書店やインターネット等を通じて各自でご購入ください。
- 本学はお茶の水にもキャンパスがあります。2つのキャンパスで同時に授業を行うため、講義によってはオンライン講義（オンデマンド配信）になる可能性があります。その際はご自宅での受講または本学での教室での受講となりますので、インターネットに接続できる端末・インターネット通信環境が必要となります。

2 受講料・受講の申込み

(1) 受講料 1科目（半期）につき12,000円

※教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

(2) 申込期限 令和8年3月19日（木）必着

(3) 申込方法

以下の事項をもれなくご記入の上、下記お問合せ先に郵便はがき、FAX、またはメールでお申込みください。

- 住所
- 氏名(フリガナ)
- 性別
- 年齢（令和8年4月1日現在）
- 電話番号
- メールアドレス
- 受講希望講義・担当教員名（重複のない限り何科目でも可）

なお、スマートフォンあるいはパソコンを利用した Forms(受講申込フォーム)によるお申込みも可能です。下記 QR コードを読み込むか URL を入力してお申込ください。

【大学開放授業講座 令和8年度前期日本薬科大学受講申込フォーム】



<https://forms.office.com/r/jgx1MDcVqj>

3 講義場所・お問い合わせ先

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室10281

日本薬科大学さいたまキャンパス 地域連携室・開放講座係担当 鈴木明仁

電話：048-721-6249 (直通)

FAX：048-721-7305

E-mail：a-suzuki@nichiyaku.ac.jp

▶埼玉新都市交通 (ニューシャトル)
志久駅から徒歩5分

▶JR上尾駅・蓮田駅 からバスで約15分
日本薬科大学前バス停下車

◎自転車・自動車通学も可能です。
通学についてお気軽にご相談ください。



4 受講確定について

- 前期の講義は4月より開始予定です。
- 申込者多数の場合は抽選になる可能性があります。
- 受講者が決定しましたら、講義案内・日程等の詳細を、3月23日(月)前後に文書にてお知らせ致します。
- 申込後、都合により受講できなくなった場合は、早めにご連絡ください。一度納入された受講料は返金できませんので、予めご了承ください。

※ 講義に先立ち、「開放講座履修ガイダンス」を下記の日程にて行います。
大学を利用する際についてのご説明・校内のご案内を致します。是非ご参加ください。

ガイダンス日：令和8年4月1日(水) 10:00~11:00(1時間程度)

5 各講義の概要及び担当教員

<p>*生活習慣病学 【生活・健康】 (教授 樋口敏幸)</p>	<p>日本は超高齢社会を迎え、疾病予防、健康維持、健康寿命の延伸への関心が高まっています。今後の医療には「健康づくり」を重視した総合的な保健対策が求められ、薬剤師には服薬指導に加え、疾病予防や健康維持への積極的な関与が期待されています。本講義では、生活習慣病（糖尿病、高血圧症、脂質異常症、肥満、虚血性心疾患、脳血管疾患、癌など）の病態やリスク要因を理解し、予防・治療・栄養管理を通じた地域保健活動の知識を深めます。</p>
<p>人体を構成する器官 【健康・運動生理系】 (教授 櫻田 誓)</p>	<p>「人体を構成する器官」では、人体の成り立ちを個体、器官、細胞の各レベルで理解できるようになるために、人体の構造、機能および調節に関する基本的事項を学びます。講義の際には、教科書を参照しながら配布するプリントに沿って講義を行います。</p>
<p>病原微生物学 【生物系薬学】 (教授 渡邊峰雄) (助教 篠田典子) (助教 前田貴広)</p>	<p>病原微生物は人に寄生し、その体を利用して増殖する生物であり、私たち人類にとっての「天敵」ともいえます。これに対抗するには、彼らの生存戦略を正しく理解することが必要です。この講義では、病原微生物がどのように人に取り付き、どのように人を傷害するのかを学びます。この知識は、医療現場や日常環境における感染症対策の計画と実施に役立ちます。</p>
<p>薬と化学Ⅰ 【化学系薬学】 (教授 原口一広)</p>	<p>生体分子の機能を化学的に理解する事によって、薬の作用や疾病発症のメカニズムを本質的に説明出来る能力を醸成する。生体分子は有機化合物であり、代謝反応は基本的な化学反応の組み合わせである。この生体分子の代謝反応を有機化学の視点から理解し、医薬品の薬理作用を分子レベルで考えるための知識を習得する。</p>
<p>薬草文化論 【漢方薬・生薬系】 (講師 糸数七重)</p>	<p>「薬草」や「ハーブ」の定義、法的な位置づけに関して学ぶとともに、様々な文化圏における有用植物としての「薬草」「ハーブ」の活用方法・活用の歴史、および現代の医療・実生活における安全かつ有用な利用方法に関して学びます。さらに、ハーブの重要な利用法のひとつである精油の利用についても専門の研究者を招聘し、講義いただくとともに、アロマセラピー検定1・2級合格を目指せる知識・技能を学びます。</p>
<p>公衆衛生学 【生活・環境】 (教授 村橋 毅)</p>	<p>公衆衛生学は、個人や集団の健康増進と疾病予防を目的とし、社会に貢献する学問です。本講義では、公衆衛生の基本理念、疫学、保健統計、健康管理、環境保健、母子保健、高齢者医療、労働衛生、学校保健、保健医療制度などの分野について、基礎知識を習得できるよう解説します。さらに、環境汚染、生活習慣病、少子高齢化、精神疾患、貧困と健康など、現代社会で直面する課題を取り上げ、それらを取り巻く社会情勢を考察します。この学びを通じて、人々の健康づくりに貢献する視点を養います。</p>
<p>病態・治療Ⅰ 【人体・生体】 (教授 井上俊夫)</p>	<p>医師が下した診断に関し、その症状について理解することは最適な薬物治療を行う上で極めて重要です。また近年、新しい作用機序をもつ有用な医薬品が数多く登場し、診断法の進歩や治療法の多様化・複雑化と相まって薬物療法に関する高度な知識が一層要求されるようになってきました。この科目では、機能形態学、病態生理学、薬理学を基礎に、中枢神経系疾患に使用される代表的な医薬品に関する知識を修得し、医薬品の適正使用の実践を目指します。</p>

<p>悪性新生物と薬 【病気とリスク】 (准教授 井出直仁)</p>	<p>がん化学療法は、これまで殺細胞性化学療法薬やホルモン療法薬が中心でしたが、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬の登場により、大きく変化しました。さらに、CAR-T療法やTCR-T療法などの免疫療法も登場し、がん治療の分野は急速に進展しています。そのため、ガイドラインは頻繁に更新されています。一方で、治療の選択肢が増えたことにより、実践的で専門的な知識がさらに求められるようになりました。この講義では、抗悪性腫瘍薬の薬理や、各種悪性腫瘍の病態、薬物治療に関する基本的な知識を学ぶことを目指します。</p>
<p>健康科学概論 【生活・健康】 (准教授 篠崎文夏)</p>	<p>ライフスタイルと健康との密接なかかわりを理解します。その中で健康増進・健康づくりに対する運動の重要性と健康な生活を送るために安全で効果的な運動の実践およびその指導に関する基礎的な理論を学びます。</p>
<p>運動生理学 【健康・運動生理系】 (教授 縣 右門)</p>	<p>運動生理学では、運動が身体にどのような影響を及ぼし、どのような変化が生じるのか、その現象と仕組みについての科学的知識を学びます。例えば、筋肉や心肺機能の変化、エネルギー代謝の調節、神経系の適応など、運動による多様な身体の反応を理解します。また、暑さや寒さ、高地環境など、さまざまな外的条件に対する身体の適応や順化についても、生理学的な観点から深く学び、実践的な知識を得られることを目指します。</p>
<p>基礎化粧品概論 【生活・健康】 (教授 井上俊夫) (教授 白土真紀)</p>	<p>基礎化粧品論を学ぶ意義は、皮膚科学の基礎知識、製品成分とその効果の理解、化粧品の安全性や規制に関する知識を得ることにあります。これらの知識は、自身の肌にあった適切なスキンケア製品を選び、使用するために重要であると同時に、化粧品や美容業界の動向や消費者ニーズを深く理解することにもつながります。これにより、この分野でのキャリアを目指す人々にとって不可欠な業界知識を習得することができます。</p>
<p>* 漢方処方薬剤学 【漢方・健康】 (教授 高野文英)</p>	<p>薬局や病院などで用いられるエキス剤、煎剤、丸剤、散剤、軟剤、および生薬配合のサプリメント等を臨床実践するための具体的な取り扱い技術、および知識について論じ、臨床において実践する為の適応症例等も学習します。</p>
<p>人体の構造と働き I 【健康・運動生理系】 (教授 井上裕子)</p>	<p>人体の構造と働きでは、正常な人体の構造と形態（解剖）をその構成単位である細胞レベルから組織・器官レベルまでを理解し、更にその動き（生理）との密接な関連を体系的に学びます。人体の各器官がどのように連携して機能しているのかを学ぶ事で、病気の理解や薬物治療の基礎を築く事が出来ます。また、後半には薬の働く仕組みや、知っておきたい副作用等について触れ、特に登録販売者の資格を取るために必要な知識を得る事が出来ます。</p>
<p>呼吸・消化器系疾患と薬 【病態・治療薬】 (教授 茅野大介)</p>	<p>呼吸器系および消化器系の疾患における病態とその治療薬について解説する。また、必要に応じて、これからの疾患に関連する生物学や機能形態学（組織学、生理学）の内容についても解説を加え理解を促進する。</p>

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名		担当教員名	曜日	時限	授業時間割	定員
1	美術	金原 由紀子	月	4	1 時限 09:00～10:30 2 時限 10:40～12:10 3 時限 13:00～14:30 4 時限 14:40～16:10 5 時限 16:20～17:50	若干名
2	メディア論	村木 益実	火	2		
3	社会思想 I	木村 光太郎	水	3		
4	芸術概論	伊藤 紫織	木	2		
5	日本史特論 I	加藤 順一	木	2		
6	国際政治史	小林 正英	木	3		
7	人間と色彩	檜村 雅章	金	3		

- ※ 授業科目・曜日・時限等は変更になる場合もあります。ご了承ください。
- ※ 授業は4月6日（月）から開始し、全15回の実施を予定しております。なお祝日に授業を行う日もあります。
- ※ 成績評価はいたしません。また、学期末試験を受験する必要はありません。ただし、小テストが実施される科目の場合は、成績評価に関わらず受験していただきます。
- ※ 本講座はパソコンやタブレット端末など、電子機器の基本的な操作ができる方を対象としています。
- ※ 社会情勢や授業担当教員の都合により、授業はオンライン（オンデマンド）で実施される場合があります。オンライン受講時は自宅等での受講となり、インターネット通信環境および接続可能な端末が必要です。
また、授業に関する連絡は本学ポータルシステムを通じて行い、授業によっては受講時に各自の端末を持参していただく場合があります。
- ※ 大学からパソコンやタブレットの貸し出しは行っておりませんので、予めご了承ください。

<オリエンテーションについて>

受講開始に先立ち、システムの操作方法について説明するオリエンテーションを3月30日（月）に開催します。
オリエンテーションにはパソコンやタブレットなどの端末をご持参ください。円滑な受講のためにも必ずご参加ください。

(2) 場所

尚美学園大学 埼玉県川越市豊田町1-1-1

JR 埼京線・川越線／東武東上線 「川越駅」西口から無料スクールバス10分

西武新宿線 「本川越駅」から無料スクールバス15分 (下図参照)

※ 受講の際は公共交通機関(電車、スクールバス等)をご利用ください。

なお、自動車での通学は認められておりません。

【川越駅西口 スクールバス乗り場】



【本川越駅 スクールバス乗り場】



2 受講料等

(1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円

※ 銀行振込によるお支払いとなります。

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年3月5日(木)(16:30まで)

(2) 申込先 尚美学園大学 教務課
E-mail kyomu@s.shobi-u.ac.jp

(3) 申込方法
以下の事項をもれなく記入の上、E-mailにてお申し込みください。

件名：大学の開放授業講座受講申込

本文：① 住所

ふりがな

② 氏名

③ 年齢(令和8年4月1日現在)

④ 性別

⑤ 電話番号(携帯)

⑥ E-mail アドレス

- ⑦ 受講希望科目（2科目まで）
- ⑧ 身分証用写真データ

写真データ提出に関する注意事項：

- ※ 最近3ヶ月以内に撮影されたもの
- ※ 上半身、正面、脱帽、背景が無地のもの
- ※ 正装(スーツやジャケット着用など)を推奨
- ※ 個人が特定しづらい画像の使用は不可
- ※ 画像形式はJPGおよびPNGのみとし、容量10MBまで
- ※ 縦4:横3で切り取り可能な画像

(4) 選抜方法

受講の可否は、3月19日（木）までに申込者全員にE-mailにて通知いたします。

- ※ 多数の申し込みがあった場合は、抽選により受講者を決定いたします。

(5) その他

- ※ 申し込み後、都合により受講できなくなった場合は、4月2日（木）までにご連絡ください。受講ができなくなった場合、受講料等はいただきません。ただし、一旦納入された受講料につきましては返金できませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ **本講座はパソコンやタブレット端末など、電子機器の基本的な操作ができる方を対象としています。**
- ※ **オリエンテーションを3月30日（月）に開催します。オリエンテーションでは、講座で使用するシステムの操作方法について説明します。端末をご持参のうえ、円滑な受講のために必ずご参加ください。**

4 各授業科目の概要および担当教員

<p>美術 (金原 由紀子)</p>	<p>西洋と日本の近代美術の鑑賞の方法を実践的に学び、それぞれがどのように関わり合いながら展開したのかを概観していく。美術の様式の変遷を単にたどっていくのではなく、各時代の政治・社会的背景の中での美術作品の意味について考えていく。また、西洋の美術と日本美術の特質についても解説する。</p>
<p>メディア論 (村木 益実)</p>	<p>メディアは20世紀以降の大衆文化や技術社会と強く連動しながら発展してきた。21世紀に入り、インターネットやスマートフォンの登場により、メディアが織りなす風景は一変した。メディアの果たすべき使命と役割、その本質と課題、責任。理論と歴史から「今」を学び、未来を考える授業を目指す。</p>

社会思想 I (木村 光太郎)	社会に関する思想や哲学を学ぶことを目的とする。この講義では、哲学と社会科学の中間的なアプローチを採用し、「権力と権威」「所有と自由」「国家と社会」「民主主義」というテーマを設定する。西洋の著名な思想家の理論を手がかりに、法思想、政治思想、経済思想などさまざまな視点から社会を考察する。現代社会の根底にある思想的背景を批判的に理解する能力を養う。
芸術概論 (伊藤 紫織)	芸術について作品と作者、古典と現代、模倣と創造等といったテーマに沿って考察する。
日本史特論 I (加藤 順一)	本科目では、日本の支配階層である天皇・皇室および貴族・武士に関する諸制度を例年講義してきた。今年度は、前半では古代から続く伝統と時代とともに変化した過程を講義し、後半では中世・近世において確立した武士による政権の構造と社会的機能を講義する。天皇と武士(幕府)相互の関係性や、近代における天皇と旧公家(貴族)・大名との関係および天皇の軍事的役割についても講義する。
国際政治史 (小林 正英)	現在の国際関係は、大きな揺らぎの中にあります。従来の主権国家システムを越えた、新たなシステムが出現しつつある可能性が指摘されています。学生の皆さんが体系的に国際政治について学ぶ人生最後の機会であるかもしれないことを踏まえ、主権国家システムという近現代の国際社会の基本について学修するとともに、関係の基本的概念についておさえます。さらに、今後の人生の中で国際社会について考える基本的な思考の枠組みのヒントを提供します。
人間と色彩 (檜村 雅章)	人間は多くの情報を視覚によって取り込んでいる。中でも色彩は人間の関わるあらゆる分野で広く利用されており、色のない生活は想像できない。本科目では、まず視覚系の構成や色知覚に関する基礎的特性を解説し、色を感じる仕組みがどのように解明されてきたのかを概説する。続いて、色を表すために工夫されたさまざまな表色系について解説する。さらに、主観的な色の見え方や心理効果など、感性情報としての色彩のはたらきとその応用について説明し、色に関する幅広い基礎的知識の習得をめざす。

※ 講義内容は変更になる場合もあります。ご了承ください。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

授業科目名	担当教員	授業期間	曜日	時限
社会学	高田 知和	4月13日～7月13日	月・木	2時限 10:55～12:40

*授業科目、曜日・時限については、令和8年（2026年）1月時点での予定で、変更になる場合があります。

*この授業は週2回、全26回開講されます。

*受講前の3月下旬頃にガイダンスを行います。

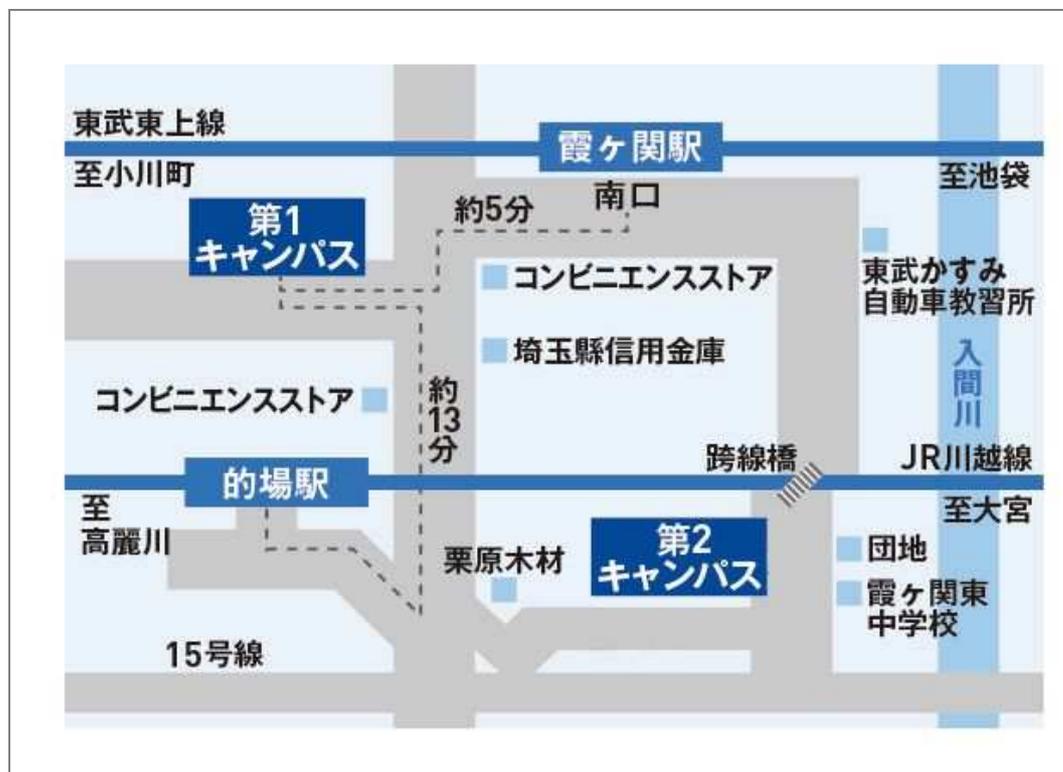
*定員は若干名です。

(2) キャンパス案内

<川越第1キャンパス>

東武東上線「霞ヶ関」駅下車南口 徒歩約5分 / JR川越線「的場」駅下車 徒歩約13分

※受講の際は公共交通機関（電車）をご利用ください。自動車での通学はできません。



2 受講料等

- (1) 受講料 10,000 円
 (2) その他 教材費は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年3月9日(月)(必着)

(2) 申込先

〒350-1197 埼玉県川越市的場北1-13-1

東京国際大学 第1キャンパス 教務課 リカレント教育担当：渡辺みゆき・鴛海(オシウミ)

TEL 049-277-5955・5852 FAX 049-234-8319

E-mail lckyoumu@tiu.ac.jp

(3) 申込方法

はがき、FAX、E-mail のいずれかにより、以下の事項①～⑦を漏れのないよう記入の上、お申し込みください。

- ①郵便番号、住所
- ②氏名、フリガナ
- ③生年月日、年齢(令和8年4月1日時点での年齢)
- ④性別
- ⑤電話番号
- ⑥メールアドレス(お持ちの方)
- ⑦受講希望科目名、担当教員名

(4) その他

受講許可科目、ガイダンス実施日時等は、締め切り後にメール・郵送にてお知らせいたします。

申し込み後に、都合により受講できなくなった場合は、早めにご連絡ください。受講前に申し出いただいた場合は、受講料はいただきません。

4 各授業科目の概要及び担当教員

社会学 (高田 知和 教授)	<p>21 世紀の今日、これまで近代を支えていた原理が大きくゆきづまり、新たな社会認識の枠組みを必要としている。</p> <p>本講義では社会学の基本的な歴史と概念を学ぶことによって社会学がどんな学問であるかを理解する。そして、社会学の概念枠組みを活用して現代社会を認識していくことができるように、社会学の見方・考え方を学んでいく。</p> <p>そして21 世紀を私たちがどう作っていけばよいのかを考えていく。</p>
-------------------	--

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

No.	科目名	曜日	時限 (注1)	受講期間	受講 回数	授業形式	定員
①	公的扶助論	火	4時限	4/14～7/21	14	対面 /オンライン	対面・オンライン共に 若干名
②	司法福祉論	火	4時限	4/14～7/28	15	対面	若干名
③	宗教学	水	1時限	4/8～7/29	15	対面	5名
④	家族看護学	水	3時限	4/8～6/3	7	対面	若干名
⑤	高齢者福祉論	水	4時限	4/8～7/29	15	対面	5名
⑥	保育内容「健康」 の指導法	木	3時限	4/9～7/23	15	対面	5名
⑦	ソーシャルワーク 概論 I	木	5時限	4/9～7/23	15	対面	若干名

(注1) 時限・授業時間について

1時限：9：00～10：30

2時限：10：40～12：10

3時限：13：00～14：30

4時限：14：40～16：10

5時限：16：20～17：50

※ 科目、曜日、授業時間等は都合により変更になる可能性があります。

※ 授業形式において、①公的扶助論は、対面授業とオンライン授業の選択が可能です。②～⑦の科目については、**原則、対面授業**となります。

なお、対面授業の科目においても、オンライン授業（オンデマンド授業を含む）となることもあります。

※ すべての科目にてインターネット授業支援システム「Webclass」（注2）を利用し、授業に関する連絡（資料配布・課題のお知らせ・レポート提出等）を行う場合があります。

※ ③宗教学について

地域社会の宗教文化を学ぶことを目的とした科目です。個別の宗教団体や宗教紛争を解説する内容ではありませんのでご了承ください。

※ ④家族看護学について

授業資料を「Webclass」に掲載します。ノートパソコンやタブレットなどをご持参してください。

- ※ ⑥保育内容「健康」の指導法について
運動実技の回があります。その際は、体育館シューズ（上履き）・動きやすい服装（ジャージ）が必要となります。
- ※ ⑦ソーシャルワーク概論 I について
授業中に「Webclass」を使用します。授業中の課題への解答、資料閲覧に必要ですので、ノートパソコンやタブレットなどインターネットにアクセスできるものをご持参してください。
- ※ ノートパソコンやタブレットなどの基本的な操作についてのお問い合わせはお受けできません。
- ※ 受講者の成績評価はいたしませんので、学期末試験はありません。

(注2) Webclass とは、本学で導入している e ラーニングシステム (学習支援システム) です。授業の教材・資料の閲覧やアンケート・レポート提出等に利用します。

(2) 場所

埼玉県立大学

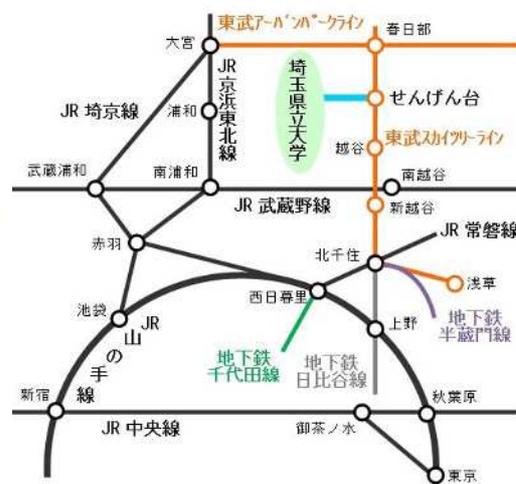
〒343-8540 越谷市三野宮 820 番地

東武スカイツリーライン「せんげん台駅」下車

西口よりバス：5分 徒歩：約 20分

※ 自家用車、バイク等による通学は許可できません。

※ 公共交通機関、自転車等をご利用ください。



2 受講料等

(1) 受講料

- ・科目ごとに受講料が必要となります。
 ※受講回数により受講料が異なります。
 8回相当：6,000円、15回相当：10,000円
- ・受講料は受講決定後に振込となります。
 ※振込手数料は別途かかります。

No.	科目名	受講料	備考 (受講回数)
①	公的扶助論	10,000円	14
②	司法福祉論	10,000円	15
③	宗教学	10,000円	15
④	家族看護学	6,000円	7
⑤	高齢者福祉論	10,000円	15
⑥	保育内容「健康」の指導法	10,000円	15
⑦	ソーシャルワーク概論 I	10,000円	15

(2) その他

教科書等の教材を自己負担によりご用意いただく場合があります。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年2月28日(土)

(2) 申込方法

次の応募フォーム、二次元コードよりお申込みください。
<https://business.form-mailer.jp/fms/e568aa21325016>



お申込み完了後（送信後）に受付完了の自動返信メールが届きます。
 応募フォーム以外（電話・FAX等）のお申込みは受け付けておりません。
 受付完了メールが届かない、応募についての問い合わせ等ございましたら、
 お問合せ先までご連絡ください。

(3) お問合せ先

埼玉県立大学 地域連携センター
 E-Mail edec@spu.ac.jp
 TEL 048-973-4114

(4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
 受講の可否、受講決定科目は、申込期限以降（3月中旬までに）、申込者全員
 にお知らせします。

(5) その他

- 申し込み後、都合により受講できなくなった場合は3月27日(金)までにご連絡ください。ただし、一旦納入された受講料につきましては、原則としてお返しすることはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 中止または受講方法の変更により受講できなくなった場合に限り受講料をお返しいたします。
- 天候や社会情勢等により、受講方法が変更となる場合があります。変更が生じた場合、受講者へ連絡いたします。
対面授業を予定している科目でも、Zoom等のオンライン授業(オンデマンド受講を含む)となる可能性もございます。
オンライン授業(オンデマンド受講を含む)の場合、大学ではなくご自宅等において受講いただくこととなります。パソコン、タブレットなどのインターネットに接続できる端末・インターネット通信環境をご準備ください。
ご自宅等で受講いただく場合の通信料は、受講者本人のご負担となります。
- 本学では、病院等への実習を控えた学生もいることから、状況により感染防止対策等をお願いすることがございます。ご協力お願いいたします。

4 各授業科目の概要等及び担当教員

<p>公的扶助論 (大岡 華子 准教授)</p>	<p>【概要】 公的扶助は、貧困状態に陥った人々の最低限度の生活を保障する制度であり、社会保障制度の重要な一つの分野として、社会保険や社会福祉とともに重要な役割を果たしている。わが国の場合には、生活保護制度がこれに該当する。生活保護制度は、その目的の憲法25条に規定する理念に基づくものであり、生存権を保障することが明記されている。 授業では、貧困・低所得者問題とは何か、公的扶助制度の歴史、生活保護制度の仕組みや動向・課題などについて講義する。また、低所得者に対する支援制度(生活福祉資金等)等についても紹介する。</p> <p>【ねらい】 ①社会保障制度における公的扶助制度の役割を理解できている。 ②現代の貧困問題の背景・状況を理解できている。③生活保護制度の概要と課題を理解できている。④生活福祉資金・生活困窮者自立支援法等低所得者に対する支援制度を理解できている。</p>
<p>司法福祉論 (相良 翔 准教授)</p>	<p>【概要】 近年、非行・犯罪への対応が社会的に着目され、課題となりつつあります。その課題解決に向けて、社会福祉に対する期待も高まっています。では、社会福祉は犯罪・非行への対応にどのような影響をもたらしているのでしょうか。そのことについて、法律・制度・現状・これまでの研究に関する講義を通じて、みなさんと一緒に考えていきます。</p> <p>【ねらい】 犯罪・非行への対応について学び、社会福祉が担う役割や機能について考察する。</p>

<p>宗教学 (浅川 泰宏 教授)</p>	<p>【概要】 超人間的存在に関わる私たちの感性や思考が織りなす文化が宗教です。講義では、聖地、巡礼、山岳信仰、死者供養などの事例を扱いながら、日本の宗教文化を主な対象として、個人や地域社会と信仰世界の結びつきを考えます。 本講義は対面授業を原則（一部オンデマンド授業）とし、グループワーク、身近な地域でのフィールドワーク、学修成果の共有など、学生が主体的に活動する形式を取り入れて実施します。自由・活発に思考を働かせながら、知性を鍛えていただきます。 ※注記：地域社会の宗教文化を学ぶことを目的とした科目です。個別の宗教団体や宗教紛争を解説する内容ではありません。</p> <p>【ねらい】 ①さまざまな人の営みに触れることで、「人間」に興味と敬意を持つ姿勢を養う。②学修を通して、自分のアイデアや考えを掘り起こし、形にする能力を養う。③多様な宗教文化の発見を通して、様々な価値が共生する社会像を探求する能力を養う。</p>
<p>家族看護学 (善生 まり子 教授)</p>	<p>【概要】 家族を1つの単位として、相互作用する存在として捉える。ケアの対象である家族を理解するための家族看護理論を学び、家族がもっているセルフケア機能を高めるための看護職者の役割と支援姿勢を理解する。 現在の家族の特徴や機能に関する理解を深めるとともに、家族のライフサイクルの段階に応じた発達課題や健康問題に対する支援のあり方を学ぶ。また、家族支援に必要なアセスメントについて学習し、家族看護の実際について事例を通して学習する。</p> <p>【ねらい】 家族看護理論をもとに現代の家族の役割・機能・課題について学ぶことを通して、家族看護の立場から専門職者の援助について理解を深めることができる。また、保健・医療・福祉の連携と統合をもとにした「家族ケア」について理解を深めることができる。</p>
<p>高齢者福祉論 (小川 孔美 准教授)</p>	<p>【概要】 総人口が減少するなか、高齢者の増加により高齢化率が上昇を続け、2035年に33.4%で3人に1人、2060年には39.9%に達し、国民の約2.5人に1人が65歳以上の高齢者となる社会の到来が推計されています。この現実をふまえ、今後想定されている様々な課題を正確にとらえ、これからの社会福祉、制度、政策や人々の生活を支援することについてともに考える必要性に迫られています。 本科目では、とりわけ高齢者の身体的・精神的・社会的特徴や生活実態と福祉・介護について理解を深め、わが国における高齢者福祉制度の発展過程を学びます。特に、高齢者への相談援助活動にとって重要な介護保険制度や主な高齢者福祉・介護に係る他の法制度について、（高齢者の）家族を支えるための介護サービス等の支援と関連づけながら学習します。</p> <p>【ねらい】 ①高齢者の定義と特性を踏まえ、高齢者とその家族の生活とこれを取り巻く社会環境について理解する。②高齢者福祉の歴史と高齢者観の変遷、制度の発展過程について理解する。③高齢者に対する法制度と支援の仕組みについて理解する。④高齢期における生活課題を踏まえて、社会福祉士としての適切な支援のあり方を理解する。 ①から④をふまえ、高齢者の「生活の質」(QOL; quality of life)向上のために支援を展開できる力を身につけましょう。</p>

<p>保育内容「健康」の 指導法 (五味 葉子 助教)</p>	<p>【概要】 保育領域「健康」における、基本的な生活習慣の意義の形成と指導法、安全教育の必要性と安全教育の指導法、運動あそびの意義と運動あそびの指導法について学びます。 体を動かす回もあり、その際は、運動ができる服装（ジャージや体育館用シューズ着用）で参加すること。</p> <p>【ねらい】 保育内容の領域「健康」は、子どもの健康な体と心を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養うという観点でまとめています。授業では、子どもの心身の「健康」について理解し、保育者の役割、基本的な生活習慣、食育、運動あそび、安全教育に関わる指導法について学び、自分の言葉での表現することを目指します。</p>
<p>ソーシャルワーク概論Ⅰ (保科 寧子 准教授)</p>	<p>【概要】 ソーシャルワーク・専門的対人援助を行うために必要な基本理念、倫理、支援の考え方を学ぶ。相談援助実践の事例等を用いて、支援の役割および機能、多様な実践のなかの共通課題等を学び、支援を必要とする人々の背景を理解し、基本的な相談援助の在り方を考え、専門的援助者としての視点の涵養をはかる。</p> <p>【ねらい】 ソーシャルワークの基盤となる理念・価値・倫理の理論を学び、それらがソーシャルワーク実践でどのように生かされているのかを理解する。</p>

さいたまとうほうたんきだいがく
埼玉東萌短期大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	曜日	授業時間	定員
情報メディアとコミュニケーション	松本 拓也	月	5限 (16:30~18:00)	若干名
日本語表現	原田 桂	金	5限 (16:30~18:00)	若干名

(2) 場所

埼玉東萌短期大学

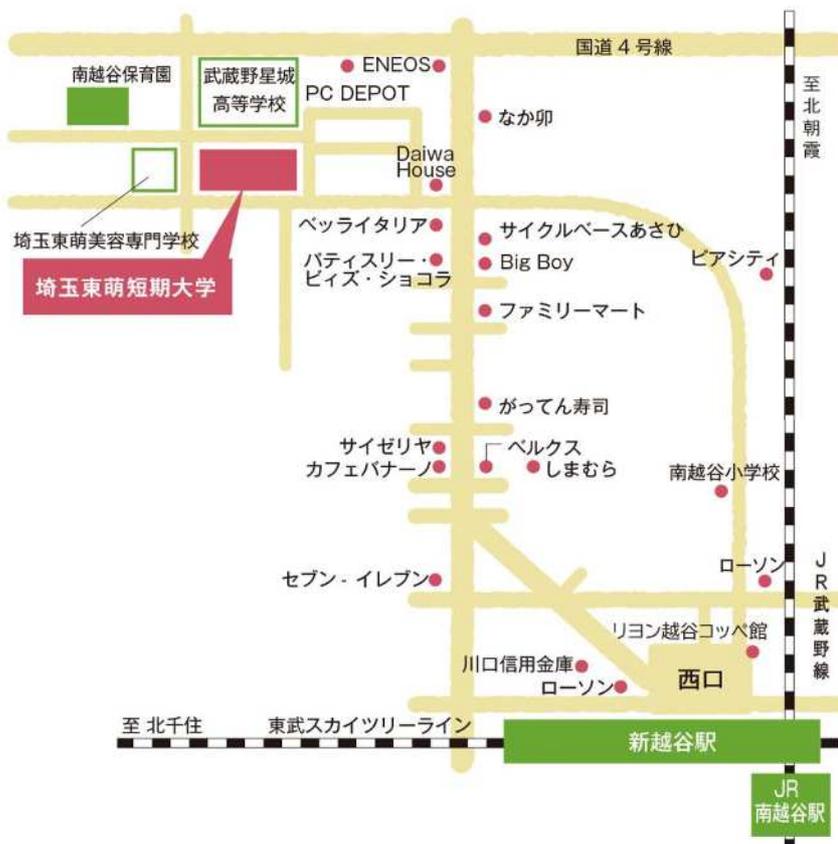
〒343-0857 埼玉県越谷市新越谷2丁目21番地1

TEL:048-987-2345 (代表)

FAX:048-989-4550

<https://www.saitamatoho.ac.jp/access/>

東武スカイツリーライン「新越谷」駅・JR武蔵野線「南越谷」駅より徒歩15分



※駐車場のご用意が出来ませんので公共の交通機関での来学をお願いいたします。
(駐輪場はございます)

2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期) 10,000円
- (2) その他 教科書、教材費等が必要な場合は自己負担でお願いします。
受講料等の納入方法は、受講決定の方にお知らせします。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年3月13日(金)(郵送の場合消印有効)
- (2) 申込先 埼玉東萌短期大学 学務課
E-mail:gakumu@saitamatoho.ac.jp
〒343-0857 埼玉県越谷市新越谷2丁目21番地1
FAX:048-989-4550
- (3) 申込方法
E-mail、ハガキ、FAXのいずれかにより、下記①～⑥を記入のうえお申込みください。
①住所
②氏名・ふりがな
③年齢(令和8年4月1日現在)
④電話番号
⑤メールアドレス
⑥受講希望科目
- (4) 選抜方法
定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
(受講の可否は申込者全員にお知らせします。)
なお、受講人数により開講しない場合がございます。

4 授業科目の概要及び担当教員

<p>情報メディアと コミュニケーション (松本 拓也講師)</p>	<p>現在の保育現場では情報機器及びICT機器を活用することが求められている。そのため、本授業ではMicrosoft系のアプリケーションを用い、おたよりや保育書類の作成等といった実務に即したPC操作の習得に加え、保育活動でICT機器を活用する際の留意点を学ぶことで、ICT活用法についての理解を深める。併せて、Canvaを活用したビジュアルデザインの表現方法も理解することで、保育現場で情報機器及びICT機器を活用できる人材の育成を志す。</p>
<p>日本語表現 (原田 桂講師)</p>	<p>保育の現場において、正確かつ的確に用件を文章化する能力や伝達する対話力は必要不可欠である。そこで、基礎的な文章のルールや構造を確認しつつ、様々な文章(小説・詩・エッセイ・研究論文・新聞等)を通して、明確に表現するための日本語表現能力の向上を目指す。さらに、媒体の違う表現(漫画・映像等)のテーマを探る読解力を磨き、それを自らの文章によって表現できるように論理的思考を身に付けたい。また、レポートや小論文等、目的に合わせた形式の実践や、文章読解・作成能力検定など各種検定の紹介も兼ねて、日本語表現の向上を図る。</p>

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	曜日	授業時間	定員
国家と財政	高端 正幸	木	19:40~21:10	5人

※前期（4月～7月）の授業期間で、授業は15回の予定です。

※授業期間14週のうち、対面授業のほかにオンデマンド授業が1回以上開講されます。

(2) 場所

埼玉大学経済学部 さいたま市桜区下大久保255

事務担当窓口：経済学部係【TEL：048-858-3286、Mail：eco-sodan@gr.saitama-u.ac.jp】



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目9, 800円(振込手数料別途)
- (2) その他 教科書等の教材を自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年2月27日(金)

- (2) 申込先・方法

下記の URL または QR コードから申込フォームへアクセスし、お申込みください。ご不明点等ございましたら、事務担当窓口までお問合せください。

<https://forms.office.com/r/RxpKuXCTVQ>



- (3) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
(受講の可否については、申込者全員にお知らせします。)

- (4) その他

お申込み後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。ただし、一旦納入された受講料につきましては、原則としてお返しすることはできませんので、あらかじめご了承ください。

オンラインで受講いただく必要が生じた場合、大学ではなくご自宅等においてパソコン等の端末を利用し授業を受けていただく形となります。そのため、パソコンやタブレット等、インターネットに接続できる端末・インターネット通信環境がない場合は、受講ができなくなる場合がございます。この点につきましてもご確認いただいた上でお申込みください。

4 授業科目の概要及び担当教員

国家と財政 (高端 正幸)	<p>政府による道路や公園、教育・福祉施設などの整備や、警察・教育・保健医療・福祉などのサービスの直接・間接の提供によって、私たちの生活は成り立っている。一方、国民・住民としての私たちは、税や社会保険料の形で、政府の活動に要する財源を提供している。財政学とは、こうした国や地方自治体の活動を考える学問である。</p> <p>なお財政は、一国あるいは国際的な経済の動向と密接に関わると同時に、少子高齢化や家族・地域の変容などが生み出す社会的ニーズの変化との関係で、その正当性や有効性がつねに問われる。また、財政の制度・政策は政治過程をつうじて決定される。それゆえ、財政学は経済学の範疇を超える学際的・多面的な性格を持つ。</p> <p>本講義ではこうした学際的な性格を重視して、財政と財政学について考えていく。</p>
------------------	--

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日・時限	授業時間	定員
家族社会学	前期	水曜 2 限	90分	若干名
エスニシティ論	前期	木曜 3 限	90分	若干名

各科目とも、4/8～7/29の毎週1コマ(90分15回)対面で実施します。曜日・時限等はやむを得ぬ理由で変更となることがありますので、ご承知おきください。

2限は10:40～12:10、3限は13:00～14:30です。

(2) 場所：

浦和大学キャンパス

J R武蔵野線東川口駅、埼玉高速鉄道線浦和美園駅からスクールバス
(無料)

J R浦和駅東口2番のりば、国際興業バス 美 01「浦和美園駅西口」

「浦和大学」下車

(乗車時間20分程度：有料360円)

マイカー通学はご遠慮ください



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円(初講日に集金)。
 (2) その他 受講決定後の事務連絡等はE-mailで行います。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 3月4日(水)(延長の場合は県HPでお知らせします)。
 (2) 申込方法 以下のQRコード/URLより必要事項(氏名・住所等)をお送り下さい。

家族社会学	エスニシティ論
	
https://forms.gle/qr9CEXM1w8J94ZK78	https://forms.gle/botcUjVHkeQrug2A8

- (3) 選抜方法 定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定いたします。(受講の可否は申込者全員にメール等でお知らせします)
 (4) その他 申込後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。初回前に受講できなくなった場合のみ、受講料はいただきません。

連絡先：〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎3551 浦和大学 教務課
 メール：kyoumu@urawa.ac.jp 電話：048-878-3742

4 授業科目の概要

家族社会学 (竹村祥子)	家族社会学における基本的な概念やものの見方・考え方を習得し、社会の変化と家族の変化の関わりを知る。家族と社会の関係を説明した家族理論や家族に関わる制度を手がかりに現代家族の何が「あたりまえ」と信じられており、何が問題視されているのかを解説していきます。また、受講生の「家族の当たり前」を「問い直す」志向を養います。
エスニシティ論 (岩本裕子)	急激に変動を続ける現代社会を理解するためのキーワードには、人種・民族・宗教など、日本人が日常生活で必要とする知識以外が重要になってくる。中でも、民族、それに付随し一体となっている宗教に関する知識を増やさないと、社会のあり方を理解することはできない。「グローバル化した世界と日本」を常に意識し、エスニシティを学ぶことで、現代社会の問題解決に近づけるような道筋をつける。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当	曜日	時限	授業時間	定員
近世の日本史	神崎 直美	月	3	1時限 9:15～11:00 2時限 11:10～12:55 3時限 13:45～15:30 4時限 15:40～17:25 5時限 17:35～19:20 *時間帯は変更される場合があります。	若干名
経営分析 I	山田 優子	木	3		
ビジネスプランニング I	杉本 理	火	1		
身近な自然科学 A	八木 創 複数教員による オムニバス形式	水	1		
実解析 I	栄 伸一郎	木	3		

ホームページ上で最新の情報を確認後、お申込み下さい。

- 春学期の授業は4月13日（月）から開始し、13回の予定です。祝日に授業を実施する日があります。
- 授業の曜日、時限は変更になる場合があります。
- 正規学生の履修者数により取りやめになる場合があります。
- お申込み後の科目変更はできません。
- 授業によっては、教室にご自身のノートパソコン等インターネットに接続できる端末を持参して頂く場合があります。大学のパソコン等機材の貸し出しはありません。
- 受講に関する連絡や講義資料の配布は原則E-mail(電子メール)でお送りします。資料を受信できるE-mailアドレスでお申込みください。
- 成績評価は行いません。学期末試験の受験はできません。但し授業で小テストの実施がある時は、成績評価に関わらず受けていただく場合があります。

(2) 場 所

城西大学

東武越生線川角駅から徒歩約10分。

※通学は公共交通機関をご利用ください。

大学シャトルバスのご利用はできません。

大学駐車場のご利用はできません。



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき16,000円
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担により用意していただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 2026年2月17日(火)
- (2) 申込先
 - 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
 - 電話 049-271-7795
 - E-mail extension@josai.ac.jp

- (3) 申込方法

下記のForms(受講申込フォーム)よりお申込みください。
電話・その他のお申込みは受け付けておりません。

「大学開放授業講座 城西大学 2026年度春学期受講申込フォーム」



<https://forms.office.com/r/UQTM2rLKwJ>

(4) 選抜方法

定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。

※受講の可否および受講決定科目は、申込締切日以降に申込者全員へお知らせします。

(5) 受講手続

受講可能な方へ受講手続書類を送付いたします。期日までに書類の返送と受講料納入等の受講手続をお願いします。

お申し込みから受講開始までの期間が短くなりますのでご了承ください。

(6) その他

○一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができません。

但し、受講人数により開講されない場合のみ受講料を返金いたします。

○次に該当する行為があった場合、申し込み手続き中もしくは講座受講中であっても、受講をお断りする場合があります。この場合も、受講料をお返しすることはできません。

a. 本学の授業実施方法、開講内容、申し込み手続き方法等に対してご賛同いただけない場合

b. 講義の進行に影響が出る行為があった場合

c. 本学学生や本学学生の保護者からのクレーム等を受けるような行為があった場合

以上の点につきましても、予めご了承の上でお申し込みくださいますようお願いいたします。

4 各授業科目の概要及び担当教員

<p>近世の日本史 神崎 直美</p>	<p>「大名夫人の寺社参詣」</p> <p>江戸時代の大名夫人の寺社参詣について、日向国延岡藩主内藤政順の奥方であった充姫、後の充真院(幕府の大老・井伊直弼の姉)を事例として説明します。</p> <p>充真院が訪れた寺社は鎌倉の光明寺、岡崎の大樹寺、大坂の高津宮・新清水寺・安居天神・四天王寺・住吉大社、讃岐の金毘羅などです。これらの寺社参詣の実態を明らかにしながら、充真院の寺社参詣における姿勢やその人物像についても分析します。</p> <p>さらに、各寺社について現在の様子を撮影した写真データを映写して、受講生の皆さんに仮想寺社散策を味わっていただきます。</p> <p>教科書：神崎直美著『幕末大名夫人の寺社参詣一日向国延岡藩内藤充真院・統一』岩田書院、2021年4月刊行</p>
-------------------------	--

<p>経営分析 I 山田 優子</p>	<p>会計は「ビジネスの言語」といわれ、企業にとって必要不可欠なものである。すなわち、企業は事業活動の結果を帳簿に記録し、財務諸表を作成しなければならない。</p> <p>財務諸表は、企業を取り巻く利害関係者がその企業の財政状態および経営成績を理解するうえで重要なだけでなく、企業内部での経営管理にも役立つ。</p> <p>本講義では、企業が外部に公表している財務諸表を利用して行う財務諸表分析と、企業内での業績管理（利益管理、資金管理等）のさまざまな手法を理解することを目標としている。</p> <p>本講義の目標は、財務諸表の構造・読み方・分析等の基礎知識（ビジネス会計検定3級合格程度）を習得することである。</p> <p>講義は毎回「(前半) 知識のインプット・(後半) ワークショップ」のセットで行う。会計学に関心があり、ワークショップや課題にも主体的に取り組む意欲のある学生を歓迎する。</p> <p>教科書：『ビジネス会計検定試験 公式テキスト3級』中央経済社 持ち物：必ず電卓を持参すること その他：担当教員は、公認会計士として財務諸表監査やコンサルティングの実務経験があり、企業の実例を織り交ぜながら講義を展開する。</p>
<p>ビジネスプランニング I 杉本 理</p>	<p>皆さんが生活していく上で、あるいは就職後であれば働いていく上で、「もっとこうであったら便利なのに」、「こんな製品もしくはサービスがあったらいいのに」、「もっと安くできないの?」と感ずることがあると思います。世の中の多くの人々が不便だと思っていることを解決したり、生活をより楽しくすることがビジネスの基本です。ビジネスが存続していくためにはそのビジネスが何らかの形で「世間に貢献」しなければなりません。この講義では教員自らの起業経験や最近頻繁に行われている大学生によるビジネスプラン・コンテスト、海外のビジネススクールで使われているケーススタディなども参考にしながらビジネスプラン（新規事業計画書）を作成します。</p> <p>教科書：なし 持ち物：パソコン、マイクロソフト・エクセル、パワーポイント</p>

<p>身近な自然科学 A 八木 創</p>	<p>自然科学と日常生活との結びつきを主題に、化学・生命科学科各教員が得意分野を中心として趣向をこらした講義をオムニバス形式で行います。以下のようなテーマを扱う予定です。</p> <p>誘電体 化石の話 食品添加物 魚の体色・模様はどのように決まる？ 生物の変態 生体分子とサプリメント（1） 生体分子とサプリメント（2） 「混ぜる」の化学 「分ける」の化学 身の周りの表面科学 身の周りの金属錯体とその利用 分子の世界を知る・見る 匂いって何？</p> <p>教科書：使用しません。 持ち物：筆記用具</p>
<p>実解析 I 栄 伸一郎</p>	<p>ルベーグ積分論の核心を成す測度論を、数学的に厳密な証明を付けつつ入門的内容から始めて丁寧に学び、ルベーグ積分の本質を理解するための基礎を確立することを目標とする。集合論とその演算、リーマン積分との関係の理解から始め、測度の構成や可測集合の定義、各種の性質を教授する。最終的にルベーグ非可測集合の構成までを述べることにより、測度論を理解し運用するための数学的技能を修得する。</p> <p>教科書：吉田耕作著，測度と積分，岩波講座基礎数学，岩波書店 持ち物：ノート</p>

せいぶぶんりだいがく
 西武文理大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
経営戦略論	前期	火曜	1限	9:30~11:00	若干名
国際関係【未来創造論Ⅰ】	前期	水曜	3限	13:30~15:00	若干名
中小企業論	前期	木曜	1限	9:30~11:00	若干名
コンシェルジュ論	前期	木曜	3限	13:30~15:00	若干名
リテールビジネス論	前期	木曜	3限	13:30~15:00	若干名

※ 授業科目、開講曜日・時限は変更になる場合があります。その際は、県HP（2実施大学・概要—3募集案内）でお知らせします。

※ 各科目とも授業は15回の予定です。

※ 前期授業は、4月8日（水）から開始する予定です。（※変更の可能性あり）

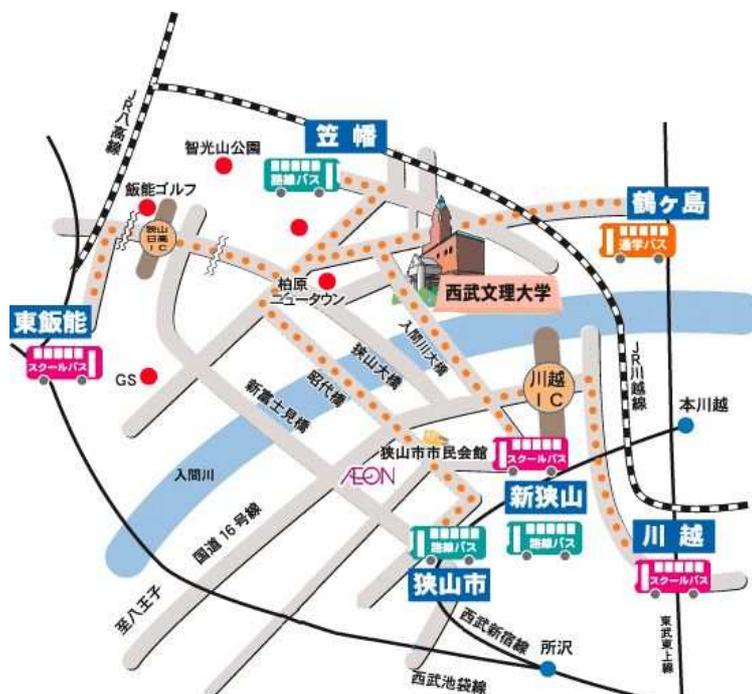
(2) 場所

西武文理大学キャンパス

※ JR埼京線川越駅・西武新宿線新狭山駅・JR八高線東飯能駅からスクールバス、東武東上線鶴ヶ島駅からは通学バスを運行しています。

※ スクールバス・通学バスをご利用の場合は、事前に学生サービス課までご連絡ください。

※ 車での通学も可能です。



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円(初講日に徴収)。
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年3月16日(月)(消印有効)

- (2) 申込先

〒350-1336 埼玉県狭山市柏原新田311-1 西武文理大学 学生サービス課(リカレント)
電話:04-2954-7575 FAX:04-2954-7511 E-mail:kyoumu@bunri-c.ac.jp

- (3) 申込方法

はがき、FAX又はE-mailにて、以下の事項をもれなく記入の上、いずれかの方法にてお申し込みください。(記入もれがある場合には、申し込みを受け付けられないことがあります。)

- ①郵便番号、住所
- ②氏名(ふりがな)
- ③年齢(令和8年4月1日現在)、性別
- ④電話番号
- ⑤受講希望科目(希望順に記入、何科目でも可)

- (4) 選抜方法

- ・定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。
- ・受講者の決定につきましては、4月上旬にご連絡いたします。

- (5) その他

- ・申し込み後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。受講ができなくなった場合、受講料等はいただきません。ただし、一旦納入された受講料につきましては、お返しすることはできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・諸事情により、一部オンライン形式など対面以外の方法による講義に変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

※ 現時点での予定につき、担当教員や一部講義内容が変更になることがあります。

<p>経営戦略論 (甘泉 瑞応)</p>	<p>授業の概要 企業活動の根幹をなす経営戦略を実際の企業の事例を通して学んでいきます。 経営戦略は、企業を取り巻く外部環境や内部環境などを見ながら、何をして何をしないのかを決めることでもあります。そこで、環境分析とその分析結果から、業界内での競争優位をいかに構築するのかを考えていきます。そのためには、いくつかの重要なフレームワーク（考え方の枠組み）を学ぶ必要があり、それら重要なフレームワークを事例と結び付けて学んでいきます。</p> <p>科目の位置づけ グローバルにめまぐるしく変わる市場環境の変化のもとでは、限られた経営資源をより有効に活用していくために、企業には経営戦略上の「選択と集中」は欠かせません。したがって、1年次から学んできた基礎経営学やサービス・マネジメント論、マーケティング、サービス・マーケティングなどの経営基盤科目や専門科目の知識も生かしながら、企業経営の意思決定に結びつけていく重要な科目です。</p> <p>到達目標 競争の基本戦略、製品ライフサイクル別戦略、市場地位別戦略、成長戦略など経営戦略を考える上で、基本となる知識を修得し、それらの考え方を理解できる。</p> <p>授業の方法・講義手法の概要 講義（グループディスカッションを行うことがあります）</p>
<p>国際関係 【未来創造論Ⅰ】 (伊東 林蔵)</p>	<p>授業の概要 この講義では、サービスの現場や経営を今後担っていく諸君に、外国や異文化を理解する力を養うことが狙いです。外国との安定的な関係を通じて我々の豊かさをいかに持続するかを、世界の国々の状況や、戦争・紛争が起こる理由やその解決法を通じて考えます。 前半では、国と国の関係を知る初歩として、国とは何か、そこに住む人々・「民族」とは何かを検討します。また、その「国」と「国」の関係をどのように構築し、戦争・紛争の起こらない社会を作る努力（条約、国際機関の設立など）の歴史を、主として20世紀前半までの流れの中で学びます。 中盤から後半では、第2次世界大戦後の日本を含めたアジア、アメリカ、ヨーロッパなどがどのような関係を持ち、対立・協調してきたか、冷戦や経済摩擦、地域統合などをトピックとして扱います。</p> <p>科目の位置づけ 戦後日本は平和主義の下で発展を遂げてきました。反面、海に囲まれた日本に住む私達は「国」「民族」の意識に希薄になりがちですが、世界では平和の大切さを理解しつつも国・民族間の紛争が絶えないという現実があります。そこでこの授業では、「国」「民族」とは何か、外国といかに関係を築くのか、戦争はなぜ起こり、いかにこれを回避・終結させるか、世界が発展し豊かになるための方法とは、などを問題意識とします。そして、近代から今日までの欧州、アジア、米国等を具体的テーマとし、その知見が、異文化をバックグラウンドとする訪日外国人等へのホスピタリティを発揮する力になることを期待する科目です。</p> <p>到達目標 サービス産業における世界とのつながりを考える際の基本的な知識としての、国、国家間の関係、国民の多様な在り様についての基礎的な知識を獲得する。</p> <p>授業の方法・講義手法の概要 講義で行います。時事的な問題・話題を盛り込むため、新聞・雑誌記事や記録映像を用いて理解を深めます。</p>

<p>中小企業論 (藤野 洋)</p>	<p>授業の概要 日本では中小企業が企業数の99%超、従業者数の75%超を占めており、「活力ある多数」として経済の土台を支える重要な役割を担っています。しかし、1990年代半ば以降、開業率が廃業率を下回る状態が続いていることに象徴されるように、中小企業は様々な課題への対応を迫られているため、その活力を十分に発揮しにくい状態にあります。本講義では、第1クールで中小企業の特徴を大企業との比較などによって総論的に論じ、第2クールで中小企業が直面している様々な課題を概観し、さらに、第3クールで諸課題に対処するための政策や制度についても解説します。</p> <p>科目の位置づけ この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー (3)、すなわち、グローバル経済コースの実践的で柔軟な専門を修得する科目として位置づけられます。経済学、経営学、会社法学の基礎的な理論に企業・支援機関の多くの事例の解説を交えることによって、幅広い視点から「中小企業」に対する理解を深めることを目的とします。皆さんが社会人（会社員、公務員、経営者、士業等）になった時に中小企業と関係・取引を全く持たないことは考えにくいので、円滑な仕事・取引のために知っておいてほしい中小企業の特徴を解説します。 具体的には、①(地域) 経済の土台となっている多数の多様なプレーヤーとしてのダイナミズム、②中小企業経営者の「独特の経営感覚」と事業を通じた「社会への貢献」に対する信念、③「優れた経営者」の会社では、従業員も若いうちから自分の仕事に誇りを持っていきいきと働いていること、④地域経済の担い手である中小企業の課題とその解決のための支援策の重要性、等について、理解を深めていただきたいと思います。</p> <p>到達目標 (1) 日本における中小企業の歴史的発展と現在の中小企業の位置づけを説明できる。中小企業の全体像を説明できる。 (2) 中小企業を支援する政策の概要と企業活動における資金の働きを理解することにより、実社会における中小企業のキャッシュフローを捉え、説明できる。 (3) 中小企業で働く人のキャリアパスとモチベーションを理解することにより、自己の将来の目的やキャリアアッププランの具体化に寄与できる。</p> <p>授業の方法・講義手法の概要 講義形式で行います。具体的には、多くの事例を基にして、中小企業が直面している様々な環境変化や課題とその解決のための支援策等について解説します。</p>
<p>コンシェルジュ論 (富樫 文子)</p>	<p>授業の概要 「接客サービスの最高のプロフェッショナル」と呼ばれるコンシェルジュの歴史・実態を学び、ホテルの枠組みを超えて多種多様な企業・業に配置されている現代日本のホスピタリティ産業の分析をします。</p> <p>科目の位置づけ 本学の必須科目である「対人関係基礎・応用演習」を基に、ホスピタリティ産業全般にわたる顧客満足を目的としたコミュニケーションについて考え、その最たるコンシェルジュという職種について考察します。元来ホテル特有のサービスであったコンシェルジュが、今や航空、客船、デパート、電鉄、銀行、不動産、保険などの企業産業に進出している背景を学びます。それは取りも直さず、現代日本の産業に求められているサービスとは何かを考えることに他ならないのです。</p> <p>到達目標 「コンシェルジュ」の歴史・背景及び、そのプロフェッショナルリズムを理解する。ホスピタリティ産業全般における顧客満足を目的としたコミュニケーション力の重要性和方法を理解する。</p>

リテールビジネス論 (李 楊)	<p>授業の概要 特定の業態や個別企業について深く学びます。多店舗展開に有効なチェーンオペレーションについて機能分担・評価の仕組みなど詳細を学びます。 また複雑な流通構造が残るアパレル流通業界で、百貨店チャンネルを重視する企業と駅ビル、ショッピングセンター等の路面店を重視する SPA(製造小売業)との戦略の違い、拡大するコンビニエンスストア業界での各社の戦略を比較します。破たん企業の再生事例も紹介します。その他、ケースを使い、企業経営者だったらどうすべきかをグループで討議します。</p> <p>科目の位置づけ この科目は、サービス・マネジメントコースの実践的で柔軟な専門性を習得する科目として位置づけられます。基礎経営学、マーケティングの知識を前提としています。流通システム論で学んだ業態や企業をより深く学びます。履修後は品揃えや商品計画を学ぶ『マーチャンダイジング論』につながります。</p> <p>到達目標 流通の役割や機能について理解し、チェーン・ストアの原理とローコスト・オペレーションについて説明できる。</p> <p>授業の方法・講義手法の概要 「講義」とともにケースを使う「演習」も実施します。</p>
--------------------	---

じゅうもんじがくえんじょしだいがく
十文字学園女子大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	実施時期	曜日	時限	定員	授業時間
芸術を読みとる	森 暁子	前期	月	1	若干名	1限 9:00~10:30 2限 10:40~12:10 3限 13:00~14:30 4限 14:40~16:10 5限 16:20~17:50
日本文学論B	小林 実		月	3		
日本語学入門	星野 祐子		月	3		
日本語学A	星野 祐子		月	4		
地域コミュニティ論	大友 由紀子		月	4		
恋愛と結婚の科学	山下 倫実		火	2		
現代家族論	大友 由紀子		火	4		
文化と心理学	笹倉 尚子		水	2		
日本と異文化	小林 実		水	2		
健康食育論	徳野 裕子		木	2		
みんなの実践食事学 ～食べる力を養うプロの技～	國井 大輔		木	2		
グループダイナミクス	風間 文明		金	2		
児童学概論	藪崎 伸一郎 他		土	1		

※上記時間割は令和7年12月2日現在のものです。

今後、急な時間割変更が発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※各科目とも授業は15回の予定です。

※授業は4月9日（木）から開始しますが、一部変則的な取り扱いがあります。

※授業は原則として対面で実施しますが、学内の感染状況が悪化した場合は、オンライン授業に切り替える可能性があります。

(2) 場所

十文字学園女子大学

〒352-8510 新座市菅沢2-1-28

[アクセス方法]

- JR 武蔵野線「新座駅」下車、徒歩8分
- 東武東上線「志木駅」下車、「清瀬駅北口」行きバスで「十文字女子大入口」下車、徒歩5分
- 西武池袋線「清瀬駅」下車、「志木駅南口」行きバスで「十文字女子大入口」下車、徒歩5分



※駐車場のご用意が出来ませんので、公共の交通機関でのご来校をお願いいたします。

2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円
 - (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。
(教科書については第1回目の授業で担当教員から説明があります)
- ※受講料は、説明会時にクレジットカード・ICカードによる電子決済でのお支払いとなります。
- ※一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができませんので、あらかじめご了承ください。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年3月6日(金)(消印有効)

- (2) 申込先

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28

十文字学園女子大学 社会連携推進課

電話:048-477-0958(直通)

- (3) 申込方法

官製はがきに以下の事項をもれなく記入の上、郵送でお申込みください。

- (1) 「大学の開放授業講座 受講申込」と明記
- (2) 氏名・ふりがな
- (3) 年齢(令和8年4月1日現在)
- (4) 性別(男性も受講可)
- (5) 電話番号
- (6) 郵便番号・住所
- (7) 受講希望科目・担当教員名(何科目でも可)

※申込後に、都合により受講できなくなった場合はお早めにご連絡ください。

- (4) 選抜方法

定員を超える場合または多数の申込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。(受講の可否、受講決定科目は3月下旬を目途に申込者全員にお知らせします)

- (5) その他

本学が示す感染防止対策にご協力をお願いします。

4 各授業科目の概要及び担当教員

<p>芸術を読みとる (森 暁子 講師)</p>	<p>変体仮名（くずし字）の資料を、端正な手書きの文字から子供向けに出版された絵本まで広く取り上げ、読み解いていきます。今まで変体仮名に触れたことのない人でも、文脈や挿絵などを手掛かりにして、なんとなく当たりをつけて読むことができるようになることを目指します。テキストは『変体仮名の手引〔改訂増補〕』（中野幸一編、武蔵野書院）を使います。</p>
<p>日本文学論B (小林 実 教授)</p>	<p>作家・三島由紀夫のナビゲーションで、“文学作品”の読み方を学びましょう。西洋文法を手本にして、近代日本語の文体は整えられましたが、そのためか、文壇の名作は必ずしも読みやすいものにはなりません。そもそも韻文と散文の区別もあいまいなままですし。そうした近代日本文学の特性を“文章”の側面から考察してまいります。【テキスト】三島由紀夫『文章読本』中公文庫</p>
<p>日本語学入門 (星野 祐子 教授)</p>	<p>私たちにとって日本語は無意識的な存在。その無意識的な日本語に対し意識的になることがこの講義の目的です。講義では、音声・語彙・文法・方言などの観点から、日本語に関わる興味深い話題を取り上げます。日本語の奥深さを実感できるはず。テキストは『やさしい日本語のしくみ』（庵功雄他著、くろしお出版）を使います。</p>
<p>日本語学A (星野 祐子 教授)</p>	<p>日本語の成立について通時的に観察し、ことばの変化とその要因を探ります。また、現代語から切り離された過去の言語活動として古いことばを扱うのではなく、今の日本語への影響やその残存を意識しながら、日本語の成立を捉えていきます。テキストは『日本語の歴史』（山口仲美著 岩波新書 2006年）を使用します。</p>
<p>地域コミュニティ論 (大友 由紀子 教授)</p>	<p>農業や中心商店街の衰退により、町内会・自治会に代表される地域活動が停滞するなか、防災・防犯、福祉、教育、環境等における「地域」への関心が高まっています。農村社会学、都市社会学、地域社会学で議論されてきたコミュニティ論の基本を学び、そこでの概念を用いて、都市と農山漁村における固有の問題、持続可能な地域コミュニティづくりにむけた課題を検討します。</p>
<p>恋愛と結婚の科学 (山下 倫実 教授)</p>	<p>親密な異性関係（恋愛関係・夫婦関係）は人にとって極めて重要な関係です。本科目は、社会心理学の分野で明らかになっている恋愛関係に関する科学的なデータを示し、恋の始まりから終わりまでについて解説します。また、近年の結婚に対する価値観や生活環境の変化によって影響を受ける夫婦関係についても取りあげます。</p>
<p>現代家族論 (大友 由紀子 教授)</p>	<p>現代社会における家族と家族関係のあり方を社会学の視点から読み解きます。家族とは何か、どのように分析するのかという基本を押さえた上で、家族のかたちや結婚や出産にみる家族形成の変化、家事・育児や老親扶養における家族役割の変化と社会的支援のあり方について、社会調査データから客観的に考察する力を養います。</p>

<p>文化と心理学 (笹倉 尚子 准教授)</p>	<p>文化は人の心を映す鏡であると言われます。本授業では現代文化、とりわけ日本の若者文化（ゲーム、アニメ、漫画、小説、インターネット、推し活等）を題材に、臨床心理学の視点からそれらが心を与える影響を読み解くことを通して、豊かな想像力や幅広い思考力を身につけることを目指します。【参考図書(必須ではありません)】『サブカルチャーのこころ』木立の文庫</p>
<p>日本と異文化 (小林 実 教授)</p>	<p>日本列島を、東アジア地域の一部としてみることで、どんな「日本」の姿が見えてくるのか。漢字、仏教、学問、お茶、空海さまに平清盛、なぜ足利義満は僧形なのか、倭寇とキリスト教伝来の関係などなど、対外交渉を軸にしたテーマで、古代から江戸時代までの日本の歴史をふり返ってまいります。テキスト不要。</p>
<p>健康食育論 (徳野 裕子 准教授)</p>	<p>最近では想定外の自然環境も加わり、感染症と非感染症が存在する社会で健康で平凡な生活の大切さを痛感します。食育基本法が2005年に施行され、2024年はウェルビーイング元年といわれました。日々満たされた健幸を維持・増進するための食育とはどのようなことなのか、女性の健幸に関連する要因と、今置かれている環境を踏まえながら考えていきたいと思えます。</p>
<p>みんなの実践食事学 ～食べる力を養うプロの技～ (國井 大輔 特任教授)</p>	<p>生涯にわたり続く「食べる」行為について、自身の健康状態や目標に応じた「食べる力」を実践的に身につけることを目的とします。8,000人以上へのメタボ指導経験から、従来の食教育だけでは情報を活かすきれない課題を踏まえ、座学に偏らない食体験重視の「食育リスクリング」として、主体的に食を選ぶ力を養います。テキスト不要。</p>
<p>グループダイナミクス (風間 文明 教授)</p>	<p>グループダイナミクスとは、集団および集団成員の行動に関する法則性を明らかにしようとする社会科学の1分野です。本講座では、集団内での人間行動に関する心理学的知見を平易に解説します。具体的には、集団の形成、集団規範への同調と逸脱、集団合議による意志決定、リーダーシップなどの問題を取り上げる予定です。</p>
<p>児童学概論 (藪崎 伸一郎 准教授 他)</p>	<p>少子化が進む中、身近に子どもの姿を感じられる機会も減少しつつあります。その一方で、「子ども」の育ち、幼児教育は様々な国で重要視されています。乳幼児期における様々な経験が、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものとしてつながることを、幼児教育学科専任教員が各自の専門領域から取り上げ、捉えていきます。テキスト不要。</p>

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	曜日	時限	定員
欧米文化研究	中島 浩貴	月	2	若干名
オペレーティングシステム ※1	藤本 衡	火	4	
基礎化学	小曾根 崇	水	1	
戦争と平和の歴史	中島 浩貴	水	3	
基礎確率論 ※1	藤本 衡	金	3	
多文化コミュニケーションA	比嘉 徹徳	金	3	

※1 講義では、資料を画面に提示しながら進行します。聴講のみでなく資料のダウンロードを希望される場合は、事前にご自宅等でダウンロードしていただくか、モバイルアクセスが可能な通信環境をご自身でご準備いただく必要があります。

【授業時間】 1コマ 90分授業

1時限： 9：20～10：50 2時限： 11：05～12：35

3時限： 13：45～15：15 4時限： 15：30～17：00

【授業開始日】

4月10日（金）より開始します。

【講義回数】

各科目とも授業は14回を予定しています。

【学期末試験】

受験の必要はありません。

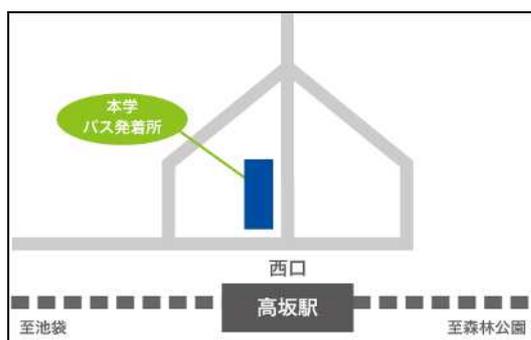
【注意事項】

- ・学内のITサービス（ネットワーク、UNIPA、WebClass、Box、Zoom、Webメール、PC貸与など）および図書館はご利用いただけません。
- ・各科目の担当教員、授業時間割、授業内容は変更となる場合があります。
- ・休講が発生した場合、通常とは異なる曜日・時限に補講が行われることがあります。
- ・授業は埼玉鳩山キャンパスでの対面形式で行います。なお、新型コロナウイルス感染拡大等の影響によりオンライン形式に変更された場合は、受講を中止させていただきます。

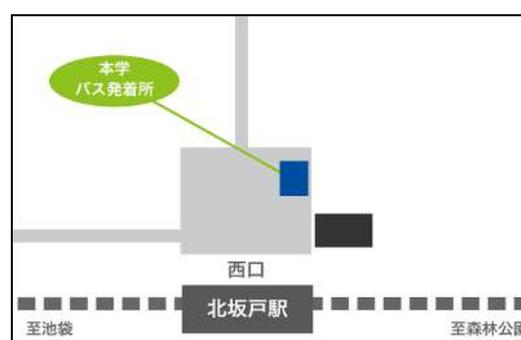
(2) 場所

東京電機大学埼玉鳩山キャンパス（住所：埼玉県比企郡鳩山町石坂）

- ・スクールバス（無料）は、東武東上線「高坂駅」および「北坂戸駅」からご利用いただけます。（高坂駅発：約8分、北坂戸駅発：約10分）
 - ・自動車での通学も可能です。希望される場合は、教務担当窓口までお申し出ください。
- なお、本学駐車場で発生した事故等について、大学は一切の責任を負いかねます。



高坂駅スクールバス発着所



北坂戸駅スクールバス発着所

2 受講料等

(1) 受講料 1科目につき 10,000円

(2) その他 教科書などの教材は、自己負担でご用意いただきます。
(教材の詳細については、初回授業時に担当教員より指示があります)

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年3月13日(金)

(2) 申込先 ①e-mailの場合: ri-kyomu@jim.dendai.ac.jp

②はがきの場合:

〒350-0394 埼玉県比企郡鳩山町石坂

東京電機大学 理工学部事務部 教務担当

(3) 申込方法

「e-mail」または「はがき」で、以下の事項をもれなく記入の上、お申し込みください。

- ①郵便番号・住所
- ②氏名・ふりがな
- ③年齢（令和8年4月1日現在）
- ④電話番号（日中連絡が可能な電話番号）
- ⑤緊急連絡先（受講者以外）
- ⑥メールアドレス（無い場合は「なし」と記入）
- ⑦受講希望科目名（複数選択可）
- ⑧通学方法（スクールバス、自動車（送迎含む）、その他）

(4) 選抜方法

定員を超えるお申し込みがあった場合は、抽選により受講者を決定いたします。
（受講の可否については、お申し込みいただいた方全員にご連絡いたします）

(5) その他

お申し込みの前に、以下の項目をご確認ください。

- ・第1回目の授業から出席が必要です。
- ・学内のITサービス（ネットワーク、UNIPA、WebClass、Box、Zoom、Webメールなど）および図書館（閲覧・貸出）はご利用いただけません。
- ・パソコンの貸し出しは行っておりません。

4 各授業科目の概要および担当教員

<p>欧米文化研究 (中島 浩貴)</p>	<p>本講義では、ヨーロッパとアメリカの文化を見ていき、欧米文化の歴史的な変化を見ていきます。そして、欧米の文化的な影響を受けた日本が、どのように変化・対応していったかをも触れていく予定です。なお、映画やドキュメンタリーを見ることで、文化の類似と相違を感じてもらいたいと考えています。</p>
<p>オペレーティングシステム (藤本 衡)</p>	<p>本講義は、ハードウェアおよびアプリケーションプログラミングの基礎知識を持つ履修者を前提として、それらを統合的に管理するためのオペレーティングシステム(OS)の概念や設計について学ぶ。 Windows や macOS など、特定の OS の特徴や利用方法といった内容は必要最小限にとどめ、主として現代の OS に共通した様々な基礎概念や技術を解説する。</p>
<p>基礎化学 (小曾根 崇)</p>	<p>現在までに様々な機能性分子が生み出されて我々の日常生活に使われている。分子の性質とそのメカニズムを知るためには、まず構成される原子の性質を正確に理解することが重要である。 本講義では大学化学の基本となる原子の基本構造を学ぶ。この理論を基にして、原子の諸性質、化学結合の理論的解釈を理解していく。</p>
<p>戦争と平和の歴史 (中島 浩貴)</p>	<p>この講義では、世界を見ていくのに重要な戦争と平和の問題を軸に歴史をみていきます。1789 年から 1990 年を中心に、フランス、プロイセン=ドイツ、イタリア、そして日本、アメリカなど世界を対象とします。近現代の世界史では、戦争と平和の問題が社会に大きな影響を与えてきました。最新の研究動向を踏まえながらも、わかりやすく話しながら、広い視野を持ってみていきます。</p>
<p>基礎確率論 (藤本 衡)</p>	<p>現代において、確率論は金融・品質管理・混雑解析など、様々な分野で応用される。そのためには、高校数学における組合せ確率を一般化した「公理的確率論」の知識が求められる。本講義は公理的確率論の基礎を学ぶ。事前知識として高校 3 年程度の微分・積分と集合に関する知識が求められる。</p>
<p>多文化コミュニケーション A (比嘉 徹徳)</p>	<p>この授業ではドイツ語の初級文法をしっかりと学びながら、実践的なドイツ語会話の練習を行い、ドイツ語圏文化についてさまざまな話題を取り上げます。ドイツ語を入り口に、ヨーロッパ全般への関心を高め、多文化コミュニケーションへの足がかりとします。必要に応じて、時事的な話題の紹介や映像の鑑賞を行い、異なる文化への関心を広げることが目的としています。</p>

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
機械工学概論	前期	木	4	1 時限 9:10~10:50	若干名
工業法規		木	4	2 時限 11:00~12:40	
生態環境科学		水	2	3 時限 13:25~15:05	
生活の科学		木	4	4 時限 15:15~16:55	
商品企画開発		月	4	5 時限 17:05~18:45	
臨床心理学		木	1		

※授業の曜日・時限等は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※各科目とも授業は14回の予定です。

※授業は4月10日(金)から開始します。一部変則な取扱がありますので注意してください。

(2) 場所

埼玉工業大学 埼玉県深谷市普濟寺1690

JR 高崎線岡部駅下車 無料スクールバス乗車又は徒歩(15分)

各地区からの無料スクールバス案内 <http://www.sit.ac.jp/access/>

自家用車による通学可(駐車場無料)



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円。
※受講科目決定後に、振込にて納入いただきます。
※一旦納入された受講料は、お返しできませんのでご注意ください。
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担でご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年3月6日(金)必着
- (2) 申込先
〒369-0293
埼玉県深谷市普濟寺1690
埼玉工業大学 教務課 リカレント係
TEL: 048-585-6813 FAX: 048-585-5939
E-mail: kyomu@sit.ac.jp
- (3) 申込方法
はがき、FAX、E-mailのいずれかにより、以下の事項をもれなく
記入の上、お申し込みください。
①郵便番号・住所
②氏名(フリガナ)
③年齢(令和8年4月1日現在)・性別
④電話番号
⑤受講希望科目(何科目でも可)
- (4) 選抜方法
定員を超える申込みがあった場合は、先着順により受講者を決定します。
受講の可否、受講決定科目は申込者全員にお知らせします。
- (5) その他
授業は原則として対面で実施します。

4 各授業科目の概要及び担当教員

No	科目名 (担当教員)	概要
1	機械工学概論 (長谷 亜蘭 准教授)	“機械”と一言でいっても、機械の中にはとても多くの技術が詰まっている。その技術分野も力学、材料、機械要素、熱・流体、設計製図、ものづくり、計測・制御、電気・電子などと幅広い。これから機械工学科の専門科目を学習していくうえで、この機械工学概論で学習する各分野の幅広い基礎知識はとても有用である。本科目では、機械工学科で専門分野を学ぶ前段階として、各分野の基礎のきそについてわかりやすく解説する。
2	工業法規 (河田 直樹 教授)	製品開発の戦略上重要となる産業財産権や製造物責任法などの工業分野の様々な法規や産業規格の解説と、特許・意匠・商標の出願演習や法規に抵触して社会的に問題となった事例検討で授業を構成する。例えば IoT や AI を用いた技術について特許につながるアイデアを創出し、権利獲得までの流れとコツをつかむ演習を行う。
3	生態環境科学 (秋田 祐介 准教授 秦田 勇二 教授 本郷 照久 教授)	我々人間を含めたあらゆる生物を取りまく自然環境を「生態」といいます。本講義では、陸上や海洋といった生態環境に関する問題や利用方法を各論的に紹介し、生態環境の改善にむけた科学的アプローチについて考察します。第一部では、主に陸上植物の生態やその利用例について紹介します。第二部では、海洋の生態やその利用法について解説します。第三部では、バイオマスの利用法など、環境の負担軽減にむけた研究について解説します。
4	生活の科学 (松浦 宏昭 教授 田中 睦生 教授 青木 寛 非常勤講師)	我々の生活は、さまざまな科学技術の進歩により支えられてきた。しかし、近年では、地球環境・生活環境・社会情勢の変化により、さまざまな問題点も浮かび上がってきた。本講義では、快適な生活をおくるための健康科学や材料化学、エネルギー問題と次世代新型エネルギーに焦点をあて、身近な生活環境を科学的視点から捉えられる素養を身に着けることを目的とする。

5	<p>商品企画開発 (山路 康文 教授)</p>	<p>複数の異なる業界の企業で、長年商品企画デザイン開発を担当してきた教員による、商品の企画開発の実際を理解する講義。食品から雑貨、家電まで幅広い業種業界の商品開発事例を通じて、商品企画開発で抑えるべき考え方や行動を学ぶ。</p>
6	<p>臨床心理学 (臨床心理学概論) (伊藤 淳子 教授)</p>	<p>臨床心理学（臨床心理学概論）では、人のこころを臨床心理学的に理解するための理論について、また人のこころの援助のための理論と技法について幅広く学ぶ。臨床心理学の基本的な知識や考え方を身に付け、専門的な学習を進めるためのがかりとなる材料を得られることを目的とする。</p>

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	授業時間	定員
生活科学	6/4～7/23	木	9:15～10:45	若干名
フランス語	4/16～7/23	木	9:15～10:45	若干名
人間の生き方 (渋沢栄一・論語)	6/11～7/30	木	13:15～14:45	若干名
東都フロンティア	6/15, 22, 29 7/6, 13, 27 8/3, 6	月 木	13:15～14:45	若干名

(2) 場所 東都大学深谷キャンパス

〒366-0052 埼玉県深谷市上柴町西 4-2-11

- ・JR 高崎線「深谷」駅より徒歩 20 分
- ・市内循環バスくるリン・深谷駅北口発西循環便「アリオ深谷」下車
- ・隣接する「アリオ深谷」との無料協働シャトルバス利用の場合
JR 高崎線「深谷駅」南口⇄アリオ深谷停車場。所要時間は約 10 分
- ・お車でお越しの場合、関越自動車道・花園 I.C. から約 20 分



2 受講料等

(1) 受講料 1 科目 (半期) につき 10,000 円

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意していただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年2月20日(金)

(2) 申込先

「生活科学」、「フランス語」
担当：東都大学管理栄養学部教務課
Mail：e-kyomu@tohto.ac.jp

「東都フロンティア」、「人間の生き方（渋沢栄一・論語）」
担当：東都大学ヒューマンケア学部教務課
Mail：kyoumu@tohto.ac.jp

(3) 申込方法

以下の事項を入力の上、電子メールでお申込みください。
※電子メールのみ受け付けております。その他のお申込み方法では受け付け不可となりますのでご注意ください。

件名 「大学の開放授業講座受講申込」

本文

- ① 郵便番号・住所
- ② 氏名ふりがな
- ③ 年齢（令和8年4月1日現在）、性別
- ④ 電話番号
- ⑤ メールアドレス
- ⑥ 受講希望科目（何科目でも可）
- ⑦ 受講希望理由（400字程度）

(4) 選抜方法

申込受付後、面接により受講の可否を決定します。
定員を超える申し込みがあった場合には、抽選を行います。
※受講の可否および受講決定科目は申込者全員にお知らせします。

(5) その他

- ・一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、オンライン上で受講頂くかたちとなる可能性もございます。

4 授業科目の概要

生活科学	<p>家庭や地域・学校・職場など様々なコミュニティに属する上でのそれぞれにおける慣習や規範への沿い方、生活していくうえで欠かせない住居や空間などの物理的環境、身近な自然環境との共存など、生活者であることの基本的視点について学ぶ。</p>
フランス語	<p>言語手段としてのフランス語は依然重要で、世界で2億人以上のフランス語公用語圏が形成されている。フランス語圏では英語圏と異なる文化が発展しており、フランス語の理解を通じてその地域の文化特性についても学ぶ。管理栄養学部の受講生も考慮し、特にフランスの食文化を中心に学ぶ。</p>
人間の生き方（渋沢栄一・論語）	<p>埼玉・深谷の生んだ偉人である渋沢栄一（1840-1931）の生涯をたどり、その思想と業績に生き方を学んでみる。同時に、彼の生涯の背景をなす近代日本の歩みも大まかにつかむことによって、私たちが今どのような時代にいるのかを知ることを試みる。</p>
東都フロンティア	<p>人々の関心や期待が高い健康に着目し、看護の視点から常に新しいことに挑戦する「フロンティア」精神をもち、看護の現状や先進医療など、その可能性や課題について学習し、今後の看護の学習の動機づけとする。</p>

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

NO	科目名	担当者名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
1	世界のこどもたち	オムニバス	前期	水	2	1限 9:00～10:40 2限 10:50～12:30 3限 13:20～15:00 4限 15:10～16:50 5限 17:00～18:40	若干名
2	貧困に対する支援	中島修		月	3		若干名
3	知覚・認知心理学Ⅱ	小林剛史		水	3		若干名
4	ヒューマンバイオロジー	野部裕美		月	2		若干名
5	高齢期作業療法評価学	大橋幸子		火	2		若干名

* 「高齢期作業療法評価学」は、6月23日（火）は、3限・4限

7月7日（火）は、3限に実施いたします。

* 各科目とも授業は13回の予定です。

在學生はオンデマンドの受講が必要ですが、リカレント生は受講不要です。

* 授業は4月13日（月）から開始します。

* 学期末試験を受験していただく必要はありません。

* 成績評価はいたしません。

* NO.1～3は「人間学部」の科目、NO.4～5は「保健医療技術学部」の科目です。

(2) 場所

文京学院大学ふじみ野キャンパス
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保 1196
電話 (049) -266-0253 (人間教務グループ)

アクセス方法

- 東武東上線ふじみ野駅西口より
スクールバスで7分（無料）
- 東武バス「ふじみ野駅」発 大井循環
〈文京学院大学経由〉「文京学院大学前」
下車、9分（有料）



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円
(初講日に現金にて徴収)。
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 **令和8年2月27日(金)**(消印有効)
- (2) 申込先

〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196
 文京学院大学 人間学部教務グループ
 電話 049-266-0253
 e-mail: f-hum-kyoumu@m.bgu.ac.jp

- (3) 申込方法

e-mailにて以下の事項を**もれなく**記入の上、お申し込みください。e-mailの送受信をする環境にない場合には、ハガキにて送付ください。

- (1) 郵便番号、住所
- (2) 氏名ふりがな
- (3) 年齢(令和8年4月1日現在)、性別
- (4) 電話番号
- (5) 受講希望科目
- (4) 選抜方法
定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
- (5) その他
申し込み後に、**都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。**受講ができなくなった場合、受講料等はいただきません。ただし、一旦納入された受講料につきましては返金することはできませんので、あらかじめご了承ください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

世界の子どもたち (オムニバス)	こどもの視点を通して世界で起きている多様な出来事や現実についての知識や理解を深めることを目的としている。また、子どもを一人の人権をもった個人ととらえて、様々な専門領域の教員が毎回「世界の子ども」というレンズを通して講義をすることで、多角的に子どもを理解する力を身につけるとともに、こどもの周りにいる大人の役割の重要さと支援の必要性について考える力を養う。
貧困に対する支援 (中島修)	貧困や公的扶助の概念を学習し、貧困状態にある人の生活実態とこれを取り巻く社会環境について事例を通して理解する。また、貧困の歴史と貧困観の変遷を学ぶことで貧困問題を社会的に支援することとなった背景を理解し、その貧困に係る法制度と支援の仕組みについて各種制度の学習を通して理解する。そして、事例を通して貧困による生活課題を踏まえ、具体的な支援のあり方を学習する。

<p>知覚・認知心理学Ⅱ (小林剛史)</p>	<p>本講義では、新旧の興味深い研究の知見を紹介するばかりではなく、その背景にある研究の手法や、その研究から得られる、人間に対する深遠な洞察能力を養うことを目的とする。すなわち、ヒトの脳および認知の機能の知識を表面的に身につけるのではなく、その機能を理解したうえでヒトという種に真に重要な機能についての教養を身につけることを目指す。近年の情報化社会により、人は大量の刺激に常に曝されており、そのような刺激環境に起因すると考えられる精神障害や適応不全も散見される。これほど多くの情報が氾濫する時代において、ヒトの脳および認知の機能の発達はどの方向に進んでいくのか。本講では、脳科学と認知の重要な知見についてさまざまな視聴覚教材を用いて学習することで、不確実性の社会において人間が進むべき方向性に対するより深い洞察能力を醸成する。</p>
<p>ヒューマン バイオロジー (野部裕美)</p>	<p>生命科学の基礎を学び、基礎専門科目である生理学を理解するための土台となる知識を身につける。細胞や組織、遺伝や発生、エネルギー代謝を学ぶことで、生物現象の本質を理解する。医学関連分野に応用できる知識および考える力を身につける。</p>
<p>高齢期作業療法評価学 (大橋幸子)</p>	<p>【授業目的】 1. 高齢期障害の特徴と、高齢期作業療法に必要な検査・評価・情報収集について理解する。 2. 高齢者の知的機能および認知症の検査・評価について理解する。</p>

2 受講料・テキスト

- (1) 受講料 : 1科目につき 10,000 円
- (2) その他 : 教科書等の教材は自己負担によりご用意いただきます (書名、購入方法等は別途ご案内します)

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 令和8年3月3日(火) (消印有効)

- (2) 申込先

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1
日本工業大学 生涯学習センター
電話 : 0480-34-4111 (代表)
E-mail : shougai@nit.ac.jp

- (3) 申込方法

以下の事項をご記入のうえ、E-mail または官製はがきでお申込みください。
(電話での受付はしていません)

- ① 住所 ② 氏名 (ふりがな) ③ 年齢
- ④ 電話番号 ⑤ 受講希望科目 (複数科目の選択可)

- (4) 受講手続

受講お申込を確認後、本学生涯学習センターより通知を送付いたします。
この通知を熟読のうえ、所定の期日までに受講料の振込み等、受講手続を行ってください。

- (5) その他

本学が開講する開放授業講座を、今年度春学期 (前期) から新たに受講される方におかれましては、第1回講義に先立ち、受講いただくにあたっての諸説明を目的としたオリエンテーションを開催します。日時等の詳細は、受講手続をいただいた方へ個別に連絡いたします。

4 各科目の概要及び担当教員

科目名 (担当)	授業科目の概要
機械技術史 (神 雅彦 教授) (二ノ宮 進一 教授)	<p>ものづくりの歴史は、人間の営みと密接に関わっている。旧石器時代からの石器は衣・食・住の人が生きるための原始的な刃物であり、土器は入れ物である。鉄の時代になってからは、大工道具、農具、武具などとして細分化していった。明治時代以降は、蒸気の動力を得て自動で強力な機械として発展していった。現在は電力機械が主流となり、近年ではコンピュータとも融合し知能化している。本科目では、加工の技術を中心とする技術史を学び、機械と人との係わりについて考える。</p>
人間工学 (細田 彰一 教授)	<p>我々が作る道具にとって、人間は必要不可欠かつ仕様変更のできない「部品」である。そのため設計行為は、人間を中心としたシステム設計として考える必要がある。本科目は、人間工学の基礎である、人間の各種機能性能を中心に学ぶものである。前半は人間工学のベースとなる基本的な生理的、心理学知識について学ぶ。後半は主に寸法系の手法について学ぶ。</p>
電気情報工学の基礎 (電気情報工学科教員)	<p>本科目は、電気情報工学科で学習する専門科目について、幅広くオムニバス形式で学習する科目である。 本科目では、「デシベル (dB) とは何か」、「電波とは？電波はどこまで届くのか?」、「社会インフラを支える電気技術」、「電力システムと再生可能エネルギー」、「統計、データの表現方法」などをテーマに、基礎的な内容や最新のトピックを各分野の専門教員が講義する。</p>
資源循環工学 (内田 祐一 教授)	<p>工業材料やエネルギーの製造と循環利用に関する科学技術とその技術革新を理解する。さらに、素材・エネルギー原料としての各種資源の現状を地球規模および環境負荷の視点から概観し、資源循環の必要性や課題を実践的に理解する。 講義および演習形式で行う。講義で課した課題については講義時間内に解説する。</p>
人工知能 (呉本 堯 教授)	<p>常に挑戦的な研究テーマをかかえて発展を続けている人工知能 (AI:Artificial Intelligence) の全貌を習得する。問題の状態空間表現と探索、述語論理とファジィ論理、多様な知識メディアの知的処理、進化的計算、ニューラルネットワーク、深層学習、強化学習、群知能などの技術を修得することができる。</p>
日本建築史 (野口 憲治 准教授)	<p>歴史を学び、日本建築の意匠や技術について理解を深めることで、継承すべきものやあるべき環境について総合的な判断や考察ができるようになる。加えて、今後の建築に何が求められているかについて本質的な視点で考え、建築設計等に役立てることができるようになる。そうした素養を身につけるために、日本建築の歴史を、社会的背景、設計技術などを踏まえて体系的に理解する。</p>

福祉施設の計画 (勝木 祐仁 教授)	高齢者の暮らしを支える施設を中心とした、各種福祉施設について、歴史的な成立背景と今日的な意義を理解した上で、利用者、家族、職員にとって適切な施設として実現するための建築計画上の知識・技術を身につける。
環境・エネルギー・SDGs 概論 (八木田 浩史 教授)	エネルギー利用に伴う環境問題の要因と、エネルギー技術の現状を学び、それらの問題解決の考え方や、解決に必要な技術の基礎知識を修得する。SDGsにおいて取り上げられている様々な課題を取り上げ、広く捉えた地球環境問題について学ぶ。
現代社会の諸問題 (橋本 秀一 教授)	現代の世界と日本の状況や問題を概観する科目である。現代社会は非常に複雑であり、歴史と諸問題が複雑に絡み合っていて、包括的に理解することが非常に困難になっている。こうした諸問題を一つ一つ丁寧に紐解き、深く考えることによって現代社会の見取り図を再構築する。「資本主義」「空き家問題」「人工知能」「格差問題・貧困問題」等

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当教員	開催曜日	開講時限	定員
日本国家と政治行政 (第2クォーター) (全ての授業回を遠隔授業で実施)	矢尾板 俊平	未定	未定	若干名

※遠隔授業科目のため授業の曜日・時限等は未定です。授業に関するお知らせは Google クラスルームを通じご連絡します。

※「日本国家と政治行政」は、クォーター制度を導入している学部の科目です。6月9日(火)から8月3日(月)までに全15回実施予定です。(4、5月の授業はありません)

<開講時限について>

- 1 限: 9時00分～10時30分
- 2 限: 10時40分～12時10分
- 3 限: 13時00分～14時30分
- 4 限: 14時40分～16時10分
- 5 限: 16時20分～17時50分

※受講人数により開講しない場合があります。

(2) 場所

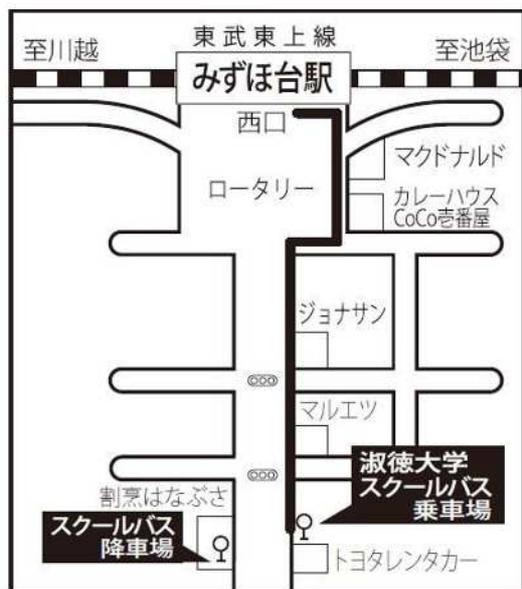
◆淑徳大学 埼玉キャンパス
〒354-8510
埼玉県入間郡三芳町藤久保 1150-1
※車での通学はできません。

【無料スクールバスのご案内】

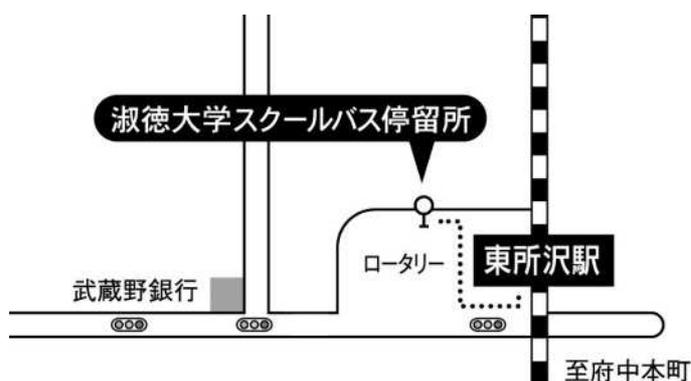
- ・東武東上線「みずほ台」駅西口より運行(所要時間約 10 分)
- ※みずほ台駅西口からスクールバス乗車場まで徒歩 5 分
- ・JR武蔵野線「東所沢」駅前より運行(所要時間約 20 分)



【みずほ台駅】



【東所沢駅】



2 受講料等

(1) 受講料 1 科目 10,000 円
※一旦納入された受講料につきましては、原則として返金は致しません。

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意していただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年2月27日(金) 必着

(2) 申込先 〒354-8510 埼玉県入間郡三芳町藤久保 1150-1
淑徳大学埼玉キャンパス 学事(教務担当)
TEL 049-274-1511(平日:9:00~16:30)
E-mail kyomu@u.shukutoku.ac.jp

(3) 申込方法 E-mail のみの受付となります。以下の事項を漏れのないよう記入のうえ、お申込みください。
※E-mail 以外でのお申込み方法では受付不可となりますのでご注意ください。

メールの件名は【埼玉県開放授業講座】と明記してください。

- ① 郵便番号・住所
- ② 氏名
ふりがな
- ③ 生年月日・年齢(令和8年4月1日現在)
- ④ 性別
- ⑤ 電話番号
- ⑥ メールアドレス
- ⑦ 受講希望科目

(3) その他

① 受講者多数の場合の対応

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

※受講の可否および受講決定科目は申込者全員にお知らせいたします。

② 受講前のご案内資料について

3月中旬~下旬頃に、受講前のご案内資料をご送付いたします。

③ 胸部 X 線結果の提出について

大学では多くの学生、教職員がおりますので、学校感染症の予防、そして蔓延を防ぐため、結核検診が必要と定められています。詳細については送付予定の資料にてご案内いたします。

4 授業科目の概要及び担当教員

日本国家と政治行政 (矢尾板 俊平)	日本政治を中心に、時事問題を取り上げながら、現代の政治現象について解説するとともに、政治や行政に関わる基本的な理論について説明します。なお、本授業はオンデマンド型によるオンライン授業になります。動画を視聴頂いた後、リアクションペーパーを作成し、Google クラスルームにて提出いただきます。
-----------------------	--

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
レクリエーション論	前期	水曜	2時限	11:00～12:30	若干名

※授業は15回の予定です。令和8年4月15日（水）から開始します。

※原則は対面授業を行います。担当教員の都合により、オンデマンド授業を行うことがありますので、予めご了承ください。

(2) 場所

武蔵丘短期大学

東武東上線東松山駅、東口3番バス乗り場から「免許センター」行きまたは「鴻巣駅」行きバスで7分（川越観光バス・有料）

またはJR鴻巣駅、西口バス乗り場から「東松山駅」行きバスで約20分（川越観光バス・有料）または自家用車（駐車場有り・無料）



2 受講料等

(1) 受講料 1科目（半期）につき10,000円（初講日に徴収）。

(2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意していただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和8年3月16日(月) (必着)

(2) 申込先

〒355-0154 埼玉県比企郡吉見町南吉見 111-1

武蔵丘短期大学 教務課

電 話 0493 - 54 - 5101(代)

F A X 0493 - 54 - 6756

(3) 申込方法

はがき又はFAXにて以下の事項をもれなく記入の上、お申し込みください。

(1) 郵便番号、住所

(2) 氏名
ふりがな

(3) 性別

(4) 生年月日、年齢 (令和8年4月1日現在)

(5) 電話番号

(6) 受講希望科目名

(4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

(5) その他

受講許可については **3月25日頃**にお知らせいたします。申し込み後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。受講ができなくなった場合、受講料等はいただきません。ただし、一旦納入された受講料につきましては、お返しすることはできませんので、予めご了承ください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

<p>レクリエーション論 (福島 邦男)</p>	<p>レクリエーションが必要とされてきた歴史・社会的な背景について学び、生活における生きがいづくりとしてのレク支援活動を理解する。ホスピタリティトレーニングやアイスブレイキングについての知識を深め、障がい形態別のレクについても学ぶことで、豊かな人間性を備えたレクリエーション支援者となることを目指す。</p>
------------------------------	--

にほんしゃかいじぎょうだいがく
日本社会事業大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期		曜日	時限	授業時間	定員
子ども家庭福祉論 I	前期 (4~7月)	4/13(月) ~ 7/31(金) (補講日含む)	月	1	9:00~10:30	若干名

(2) 場所

日本社会事業大学 東京都清瀬市竹丘 3-1-30

西武池袋線「清瀬」駅下車

南口バスターミナル2番乗り場より、西武バスに乗車し「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ。

下里団地行（乗車時間6分）：「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ

花小金井駅行（乗車時間6分）：「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ

滝山営業所行（乗車時間6分）：「社会事業大学前」下車、徒歩すぐ

※車での通学はできません。



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目につき 7,500 円
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担でご用意いただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 2026年3月2日(月)
- (2) 申込先
〒204-8555
東京都清瀬市竹丘 3-1-30
日本社会事業大学 大学教務課 開放授業講座係
電 話：042-496-3107
E-mail：gakubu2020@jcsu.ac.jp
- (3) 申込方法
E-mail により、以下の事項をもれなくご記入の上、お申込みください。
①郵便番号、住所
②氏名（フリガナ）
③生年月日、年齢（令和8年4月1日現在）
④電話番号
⑤受講希望科目
- (4) 選抜方法
定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。
受講の可否、受講決定科目は申込者全員にお知らせします。
- (5) その他
原則、対面授業を予定しておりますが、場合によって、オンライン授業（例：Zoom、課題提示）との併用になる可能性がございます。
この場合、学内ではなくご自宅等において、お持ちの端末で受講してください。
※インターネット通信環境に関するサポート及び、端末の貸し出しはございませんので、ご了承の上、お申込みください。

4 各授業科目の概要及び担当教員

子ども家庭福祉論 I (有村 大士教授)	過去から現在までの子ども家庭福祉の取り組みや、子どもを取り巻く状況についての基本的な知識を身につける。また子ども家庭福祉の課題に取り組むにあたり、必要な価値概念を検討する。
-------------------------	--

大学別・科目別一覧表

大学名	科目名	曜日	時限	授業時間	授業の実施方法	受講料	募集締切
聖学院大学	①キリスト教概論A(※1)	火曜2限 or 火曜4限		10:40~12:10 15:20~16:50	対面授業 ・状況によりオンライン授業になる可能性あり ・(※1)科目は、複数あるクラスのうち1クラス選択 ・週1授業(15回)は、①~⑨、⑬、⑰ ・週2授業(30回・週1回2限連続含む)は、⑩~⑱	週1回科目 10,000円 週2回科目 20,000円	2月27日(金)
		金曜2限 or 金曜3限		10:40~12:10 13:00~14:30			
	②キリスト教社会倫理B	木	3	13:00~14:30			
	③キリスト教文化論A	金	3	13:00~14:30			
	④キリスト教人間学A(※1)	火曜3限 or 金曜4限		13:00~14:30 15:20~16:50			
		火	2	10:40~12:10			
	⑤キリスト教と音楽A	火	3	13:00~14:30			
	⑥キリスト教と美術A	月	3	13:00~14:30			
	⑧キリスト教と日本社会A	木	4	15:20~16:50			
	⑨キリスト教と福祉活動の実際A	火	3	13:00~14:30			
	⑩法学	調整中		調整中			
	⑪英語圏文化	火	4	15:20~16:50			
		金	4	15:20~16:50			
	⑫文化交流史(アジアと日本)	木	4	15:20~16:50			
			5	17:00~18:30			
	⑬歴史と文化	火	3	13:00~14:30			
			4	15:20~16:50			
⑭比較文化概論	金	4	15:20~16:50				
		5	17:00~18:30				
⑮英米児童文学	月	4	14:40~16:10				
		5	16:20~17:50				
⑯パネルシアターの理論と方法	木	2	10:40~12:10				
⑰精神保健福祉制度論	火	5	17:00~18:30				
日本薬科大学	*生活習慣病学	月	2	1限 9:15~10:45 2限 11:00~12:30 昼休 12:30~13:30 3限 13:30~15:00 4限 15:15~16:45 5限 17:00~18:30 *印の講義は10回 それ以外は15回を予定	お茶の水キャンパスと同時に授業を行うため、講義によってはオンライン講義(オンデマンド配信)になる可能性があり、インターネットに接続できる端末・インターネット通信環境が必要。	12,000円	3月19日(木)
	人体を構成する器官	火	2				
	病原微生物学	火	2				
	薬と化学 I	火	1				
	薬草文化論	火	1				
	公衆衛生学	水	1				
	病態・治療 I	木	1				
	悪性新生物と薬	木	2				
	健康科学概論	木	2				
	運動生理学	木	2				
	基礎化粧品論	木	4				
	*漢方処方薬剤学	木	1・2				
	人体の構造と働き I	金	2				
呼吸・消火器系疾患と薬	金	2					
尚美学園大学	美術	月	4	1時限 9:00~10:30 2時限 10:40~12:10 3時限 13:00~14:30 4時限 14:40~16:10 5時限 16:20~17:50	対面授業 ・社会情勢や担当教員の都合により、オンライン授業(オンデマンド)の可能性あり ※オンライン受講時はインターネット通信環境及び接続可能な端末が必要。授業に関する連絡は本学ポータルシステムを通じて行い、授業によっては各自の端末を持参の場合あり	10,000円	3月5日(木)
	メディア論	火	2				
	社会思想 I	水	3				
	芸術概論	木	2				
	日本史特論 I	木	2				
	国際政治史	木	3				
	人間と色彩	金	3				
東京国際大学	社会学	月・木	2	10:55~12:40	対面授業	10,000円	3月9日(月)

大学別・科目別一覧表

大学名	科目名	曜日	時限	授業時間	授業の実施方法	受講料	募集締切
埼玉県立大学	①公的扶助論	火	4	14:40～16:10	・①は対面授業とオンライン授業の選択が可能 ・②～⑦は原則、対面授業 対面授業の科目もオンライン授業となる場合あり ・④⑦は授業中に「Webclass」を使用のためノートパソコンやタブレット等を持参 ・⑥は運動実技の回ありその際は、体育館シューズと動きやすい服装(ジャージ)が必要 ※全ての科目でインターネット授業支援システム「Webclass」を利用し連絡を行う場合あり	④は(7回相当)6,000円 それ以外(15回相当)10,000円	2月28日(土)
	②司法福祉論	火	4	14:40～16:10			
	③宗教学	水	1	9:00～10:30			
	④家族看護学	水	3	13:00～14:30			
	⑤高齢者福祉論	水	4	14:40～16:10			
	⑥保育内容「健康」の指導法	木	3	13:00～14:30			
	⑦ソーシャルワーク概論Ⅰ	木	5	16:20～17:50			
埼玉東萌短期大学	情報メディアとコミュニケーション	月	5	16:30～18:00	対面授業	10,000円	3月13日(金)
	日本語表現	金	5	16:30～18:00			
埼玉大学	国家と財政	木	7	19:40～21:10	必要が生じた場合 オンラインで受講	9,800円	2月27日(金)
浦和大学	家族社会学	水	2	10:40～12:10	対面授業	10,000円	3月4日(水)
	エスニシティ論	木	3	13:00～14:30			
城西大学	近世の日本史	月	3	1時限 9:15～11:00 2時限 11:10～12:55 3時限 13:45～15:30 4時限 15:40～17:25 5時限 17:35～19:20 ・時間帯は変更される場合があります。	対面授業	16,000円	2月17日(火)
	経営分析Ⅰ	木	3				
	ビジネスプランニングⅠ	火	1				
	身近な自然科学A	水	1				
	実解析Ⅰ	木	3				
西武文理大学	経営戦略論	火	1	9:30～11:00	対面授業 ・一部オンライン形式などの変更あり	10,000円	3月16日(月)
	国際関係【未来創造論Ⅰ】	水	3	13:30～15:00			
	中小企業論	木	1	9:30～11:00			
	コンシェルジュ論	木	3	13:30～15:00			
	リテールビジネス論	木	3	13:30～15:00			
十文字学園女子大学	芸術を読みとる	月	1	1限目 9:00～10:30 2限目 10:40～12:10 3限目 13:00～14:30 4限目 14:40～16:10 5限目 16:20～17:50	対面授業 ・状況によりオンライン授業に切り替える可能性あり	10,000円	3月6日(金)
	日本文学論B	月	3				
	日本語学入門	月	3				
	日本語学A	月	4				
	地域コミュニティ論	月	4				
	恋愛と結婚の科学	火	2				
	現代家族論	火	4				
	文化と心理学	水	2				
	日本と異文化	水	2				
	健康食育論	木	2				
	みんなの実践食事学 ～食べる力を養うプロの技～	木	2				
	グループダイナミクス	金	2				
	児童学概論	土	1				
東京電機大学	欧米文化研究	月	2	1時限 9:20～10:50 2時限 11:05～12:35 3時限 13:45～15:15 4時限 15:30～17:00	鳩山キャンパスでの 対面授業 ・状況によりオンライン形式となった場合、受講を中止 ※1の科目は、資料を画面に提示しながら進行。資料のダウンロードを希望される場合は、事前に自宅等でダウンロード、またはモバイルアクセスが可能な通信環境の準備が必要	10,000円	3月13日(金)
	オペレーティングシステム ※1	火	4				
	基礎化学	水	1				
	戦争と平和の歴史	水	3				
	基礎確率論 ※1	金	3				
	多文化コミュニケーションA	金	3				

大学別・科目別一覧表

大学名	科目名	曜日	時限	授業時間	授業の実施方法	受講料	募集締切
埼玉工業大学	機械工学概論	木	4	1時限 9:10～10:50 2時限 11:00～12:40 3時限 13:25～15:05 4時限 15:15～16:55 5時限 17:05～18:45	対面授業	10,000円	3月6日(金)
	工業法規	木	4				
	生態環境科学	水	2				
	生活の科学	木	4				
	商品企画開発	月	4				
	臨床心理学	木	1				
東都大学	生活科学	木	1	9:15～10:45	対面授業 ・状況によりオンライン授業の可能性あり	10,000円	2月20日(金)
	フランス語	木	1	9:15～10:45			
	人間の生き方(渋沢栄一・論語)	木	3	13:15～14:45			
	東都フロンティア	月木	3	13:15～14:45			
文京学院大学	1.世界のこどもたち	水	2	1限 9:00～10:40 2限 10:50～12:30 3限 13:20～15:00 4限 15:10～16:50 5限 17:00～18:40 No.5は、6月23日(火)は、 3限・4限 7月7日(火)は、3限に実施	対面授業	10,000円	2月27日(金)
	2.貧困に対する支援	月	3				
	3.知覚・認知心理学Ⅱ	水	3				
	4.ヒューマンバイオロジー	月	2				
	5.高齢期作業療法評価学	火	2				
日本工業大学	機械技術史	火	2	10:50～12:30	対面授業 ・社会情勢や諸般の事情により変更や中止になる場合あり	10,000円	3月3日(火)
	人間工学	金	3	13:20～15:00			
	電気情報工学の基礎	月	4	15:10～16:50			
	資源循環工学	月	3	13:20～15:00			
	人工知能	水	1	9:00～10:40			
	日本建築史	水	1	9:00～10:40			
	福祉施設の計画	金	1	9:00～10:40			
	環境・エネルギー・SDGs概論	月	1	9:00～10:40			
	現代社会の諸問題	月	3	13:20～15:00			
淑徳大学	日本国家と政治行政 (第2クォーター)	遠隔授業科目のため曜日・時限等は未定 (クォーター制度を導入している学部科目)			※すべての授業回を遠隔授業 で実施(授業に関するお知らせ はGoogleクラスルームを通じ 連絡します)	10,000円	2月27日(金)
武蔵丘短期大学	レクリエーション論	水	2	11:00～12:30	対面授業 都合によりオンデマンド授業 の場合あり	10,000円	3月16日(月)
日本社会事業大学	子ども家庭福祉論Ⅰ	月	1	9:00～10:30	対面授業 ・場合によりオンライン授業 との併用になる可能性あり	7,500円	3月2日(月)

【協定大学一覧】

	大学名	所在地
1	聖学院大学	上尾市
2	日本薬科大学	伊奈町
3	尚美学園大学	川越市
4	東京国際大学	川越市
5	東邦音楽大学	川越市
6	ものづくり大学	行田市
7	埼玉県立大学	越谷市
8	文教大学	越谷市
9	埼玉東萌短期大学	越谷市
10	国際学院埼玉短期大学	さいたま市大宮区
11	埼玉大学	さいたま市桜区
12	浦和大学	さいたま市緑区
13	城西大学	坂戸市
14	女子栄養大学	坂戸市
15	西武文理大学	狭山市
16	十文字学園女子大学	新座市
17	東京電機大学・大学院	鳩山町
18	埼玉工業大学	深谷市
19	東都大学	深谷市
20	文京学院大学	ふじみ野市
21	日本工業大学	宮代町
22	淑徳大学	三芳町
23	武蔵丘短期大学	吉見町
24	日本社会事業大学	東京都清瀬市

皆様の御参加お待ちしております

- 専門性が高いのでとても面白いです。また勉強し続けたいと思います。
- 学生さんの中に入ることに戸惑いがありましたが、講座が始まると先生は区別しませんし、学ぶことの楽しさで毎週が楽しみになりました。
- 100分の授業に耐えられるかどうかと聞いていましたが、いざ受講してみると時間が経つのが早いと思いました。

- 受講者の皆さまの声を一部ご紹介します。



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

- この開放講座は、私たち世代には気軽に受講できる学びの場であります。
- ボランティア活動の幅が広がり、自分の知識の整理に役立ちました。学生さんとは話すことにより親しくなり、パソコンの使い方を教えてもらうことができました。
- 検定試験受験へのモチベーションをあげることができました。

埼玉県福祉部高齢者福祉課

住所:埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話:048-830-3263 / FAX:048-830-4781